

原作

吉野弘幸

漫画

佐藤健悦

# 神呪のネクタル

しんじゆ

15





## 吉野 弘幸

3月に沖縄に行きました。花粉がなくて快適でした。一生住みたい!



## 佐藤 健悦

常々、くじ運無いなと思って生きてきました。宝くじ、福引き等々…当たったためしがありません。でも、漫画家目指した辺りから、溜まってたんでしょうか…縁というか、「出会う人運」的なものが爆発しました。私みたいな者が今も漫画でお仕事ができるのはそのラッキーのお陰です。

神呪のネクター

15

〔原作〕吉野弘幸 〔漫画〕佐藤健悦







前巻までのあらすじ

砂漠の国・シンシャール帝国を訪れたカイ。国を支配する定住民<sup>ハダル</sup>の女王ヤムリカに接触するが、長年の圧政による遊牧民<sup>ノマド</sup>の反乱が起きる。遊牧民の女族長・アルディア<sup>ネクター</sup>の呪乳によって、カイは砂の神・ラーフの化身となる。その力で反乱の鎮圧には成功するが、分断されたシンシャールを他国が狙う。国をひとつにまとめるため、カイは一世一代の大バクチを打つことを決意する…!?





## 登場人物



### カイ・ワタリ

異世界に召喚された“稀人”。<sup>マレビット</sup>“呪乳”<sup>ネクター</sup>の力を得て、無敵の戦士に変身する。アルピオン軍人グレイの姿を借り、数々の軍功を立てる。



### サクラ・シャクンティーラ・アドニエラ

ダーラ共和国に滅ぼされたアダール侯国の姫。乳房に神秘の力を宿す<sup>アクトリア</sup>“神妃”。アダール再興を目指し、カイと行動を共にする。



### アルディア

<sup>ノマド</sup>砂漠の遊牧民のザバル族族長。強く美しい女性。記憶を失っていたが、カイにラーフの力を与え、遊牧民による反乱と虐殺に立ち向かう。



### ヤムリカ女王

シンシャル帝国女王。傲岸不遜で暴食と色欲にまみれた生活を送る。政治を省みないその姿勢によってシンシャル全体に不満をつのらせ、反乱を招いてしまう。



第66話

## 偽りの求婚

❖ 5

第67話

## アルビオンの侵攻

❖ 21

第68話

## ふたりの花嫁

❖ 37

第69話

## グレイvsカイ

❖ 67

第70話

## 血塗られた婚礼

❖ 99

第71話

## 希望への航海

❖ 129

第72話

## 栄光なき凱旋

❖ 159

初出／チャンピオンRED2022年9月号～2023年3月号

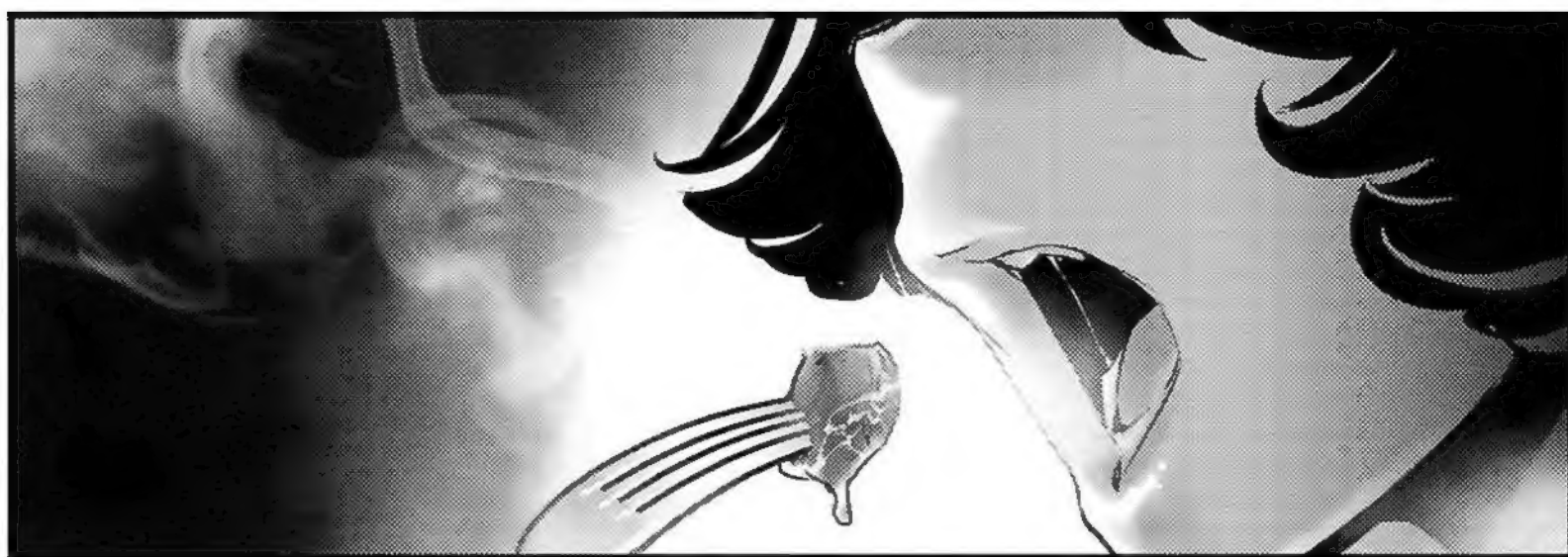
※この作品はフィクションであり、実在の個人・団体などには一切関係ありません。



## 第66話／偽りの求婚







この〴はんばーぐ  
とかいうのは  
とりわけ絶品だ

うむ…美味しいぞ  
カイ  
どの皿も  
見事だが











……ふう  
確かに満足した

よからう

お前の話を  
聞いてやる

ありがとうございます



——でなぜ  
一介のコックに  
過ぎぬ貴様が

シャー  
王たる妾<sup>わらわ</sup>を望む？



この国を  
守るためです



さあ……  
ここからだ  
……!!





…クシエや  
ヌビアからか？

いいえ

もつと  
手強い  
敵からです

なに？



陛下

私から  
説明しても？

——この者に先んじて  
陛下にお目通り願った

アルビオンの武将——



カイと同じく  
神呪しんじゆの力を  
持つ男

グレイとやらだな

は

戦場で遭あい

恩を受けて以後

義に篤あつい者と信じて  
なにくれと手を貸して  
きたのですが…



どうやら  
とんだ  
食わせ者だった  
らしく

それがアルビオンの  
王命か否かは  
定かでは  
ありませんが――

奴め

内乱で国が割れた  
この機に乗じ

シンシヤールを  
攻め落とさんと

大艦隊を率い  
接近中との知らせが  
ありました

な………!!!?





おそらく

クシエやヌビアに  
やられるくらいなら

自分たちの手で  
植民地に——と

そう

ほんい  
翻意したの  
でしょう

ではもしや

奴が親切ごかして  
妾に亡命を  
促したのも  
……!!

国を奪うためだった  
のやもしれませぬ

——所詮  
奴もまた

列強の理屈で  
動く狗に  
過ぎなかつたと  
いうことでしょう

……!!





……これは……  
報<sup>むく</sup>いなのか？

？



遊<sup>ノ</sup>牧<sup>マ</sup>民<sup>ド</sup>にも兵にも  
裏切られ

周囲の国からは  
憎まれ……

その挙<sup>あ</sup>句<sup>げ</sup>に  
友好<sup>み</sup>国と見<sup>な</sup>做<sup>な</sup>していた  
アルビオンからも刃を  
向けられ……!!

確かに妾は

家臣<sup>か</sup>も民<sup>み</sup>も  
省<sup>かえり</sup>みることが  
少なかったやも  
知れぬ

……じゃがそれは

これほどの罰を  
受ける程の罪  
だったのじやろうか  
……!!

……いや

罪なのだろうな

やはり

もはや全てが  
敵じや

もう誰も  
妾を……

妾と国を  
守ってはくれぬ……

俺が守ります



俺が神呪の力で

グレイの艦隊と  
戦います

ですからどうか

俺にその権利を  
下さい――





この命をかけて  
あなた  
貴女と――

そしてこの国を  
守る権利を!!

.....  
!!!



守って…くれるのか？

こんな愚かな  
妾を…？

誰にも好かれぬ  
こんな醜い妾を  
……？

はい

ギル…今だ  
頼む!!

待てカイ!!

よしっ!!

それは根本的  
解決にはならんぞ!!

——お前が  
ヤムリカ様の夫となり  
アルビオンを倒しても

それは王の手柄だ

遊牧民との  
溝は埋まらない

それはそう……ですが  
……

どうくる？

ベストは  
女王自身から

次点でギル  
からだけど——

のう……カイよ

お前に  
ラーフの力を  
与えたのは

あの遊牧民の  
女よな

アルディアとかいう

はい

ならば……  
話は早いのでは  
ないか？



お前が妾と  
同時に  
その女を娶れば…

そうよ!!

お前は  
定住民と遊牧民

双方から信を得た  
上に

ラーラの力をその身に  
宿したシンシヤールの  
真の王となるのではないか!!!

よしっ!!

そんな手が

……!!

許されるの  
ですか!?

ふふん

ここは  
シンシヤール

ラーフの教えに  
従うならば  
複数の妻を  
持つことなど  
当たり前のことじゃ



シャール  
王よ!!

一大事で  
ございます!!



たったいま

ジャイラ海峡警備の  
遠見台より報告が  
入りました







アルビオンの国旗を  
掲げた無数の艦隊が



我が方に  
接近中です!!!

## 第67話／アルビオンの侵攻







アルビオンの国旗を  
掲げた無数の艦隊が



我が方に接近中です!!!





神々の船…

再び目覚める筈よ



イ  
オ  
オ  
オ



カイ……

約束通り

神々の船を  
浮上させてきたわ





なんだよ  
あの教……!!



攻められたら  
ひとたまりも  
ないぞ!!

本気なのか  
アルビオンは!!



来たか……

——数日前——



アルディア

頼みがある



おれと結婚してくれ

ななななな

なにをいきなり  
言い出あんだ!!?

なっ……

シエラさま!?

アッ

パタリ



おれは本気だ

頼む……！

そんな……っ

うゝ

うゝ



それは私もお前のことは  
嫌いではないというか  
どちらかと言えば好き…  
かもしれないがしかし  
ミエウお姉さまもいるし  
なによりまだ知り合っ  
てからまだ浅いしだけ  
お前がどうしてもというなら  
このかんがえなくもないが



—！  
何か考えついたのね

カイ

はっ

このシンシヤールを  
救う方法を



ああ



……話を

聞かせてくれ





ヤムリカにも  
結婚を  
申し込む!!

定住民<sup>ハダール</sup>の代表である  
ヤムリカ女王

そして遊牧民<sup>ノマド</sup>の  
代表のアルディア...

二人を娶<sup>めと</sup>れば

おれは誰  
はばかることなく

シンシヤールという  
国を代表する  
存在になれる

まさか...王に  
なってくれるのか  
!!

この国の王に!!

コッ



ただし

ほんの僅<sup>わず</sup>かの間  
だけどね



それ…

アイディアは悪く  
ないと思うけどさ

みんな本当に

納得  
するかな？

ラーフの力があるって  
いつでも

つまるところ  
風来坊のコックが  
いきなり王様って  
……



難しいだろうね

だから  
おれは救国の英雄  
になる

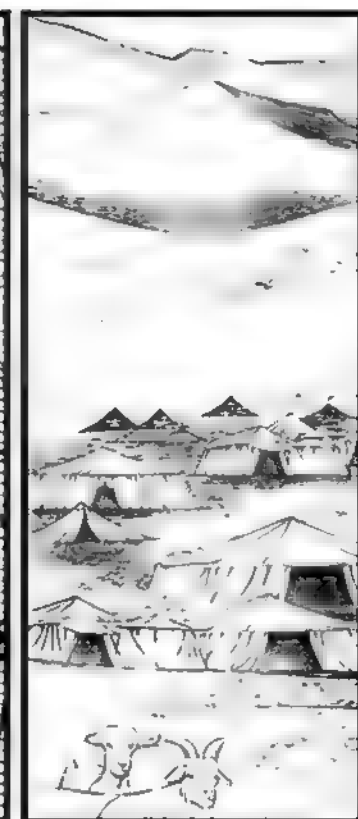


か・の・有・名・な・

アルビオンの軍神  
グレイ

グレイ・エンフィールドの  
軍を打ち破って!!









大艦隊を率いて  
この国を滅ぼしに  
来たんだ!!!



グレイの艦隊だと!!!

あんなのが  
来たら  
ひとたまりも  
ないぞ!!

みんなに  
知らせろ!!

騒ぎ立てるな!!

こたび  
此度の件に関し

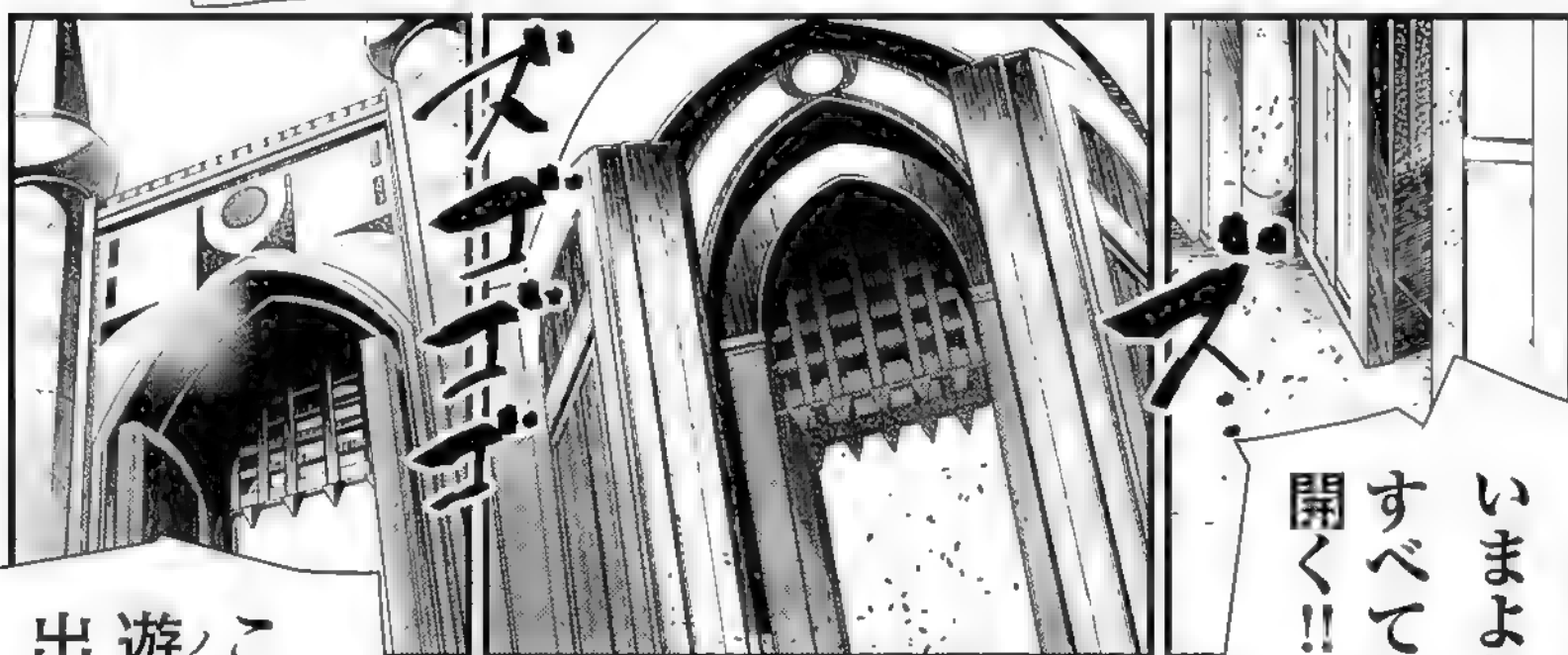
ヤムリカ女王――



!!

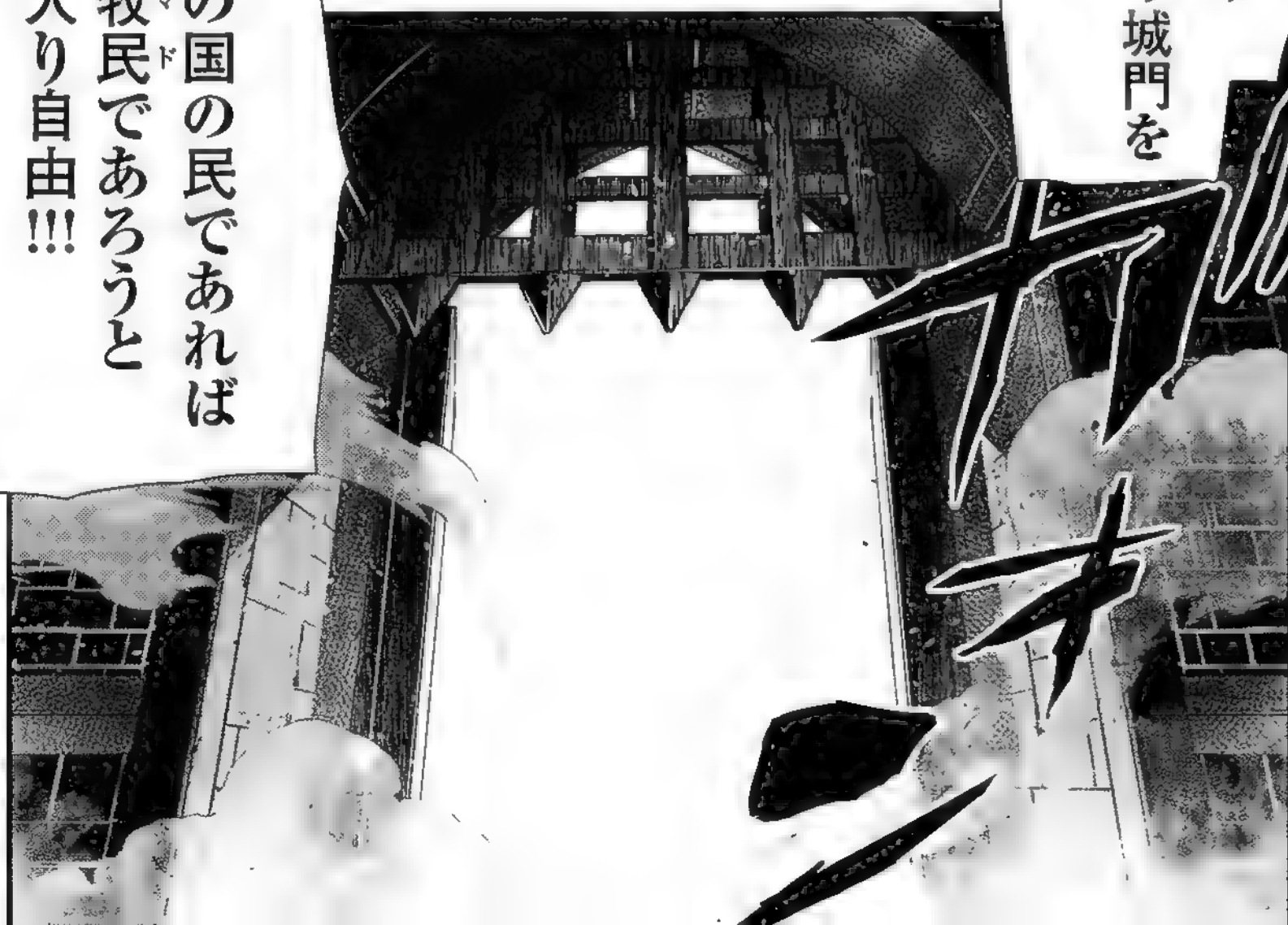


ならびに  
遊牧民の  
アルディア族長より  
重大な発表がある!!!

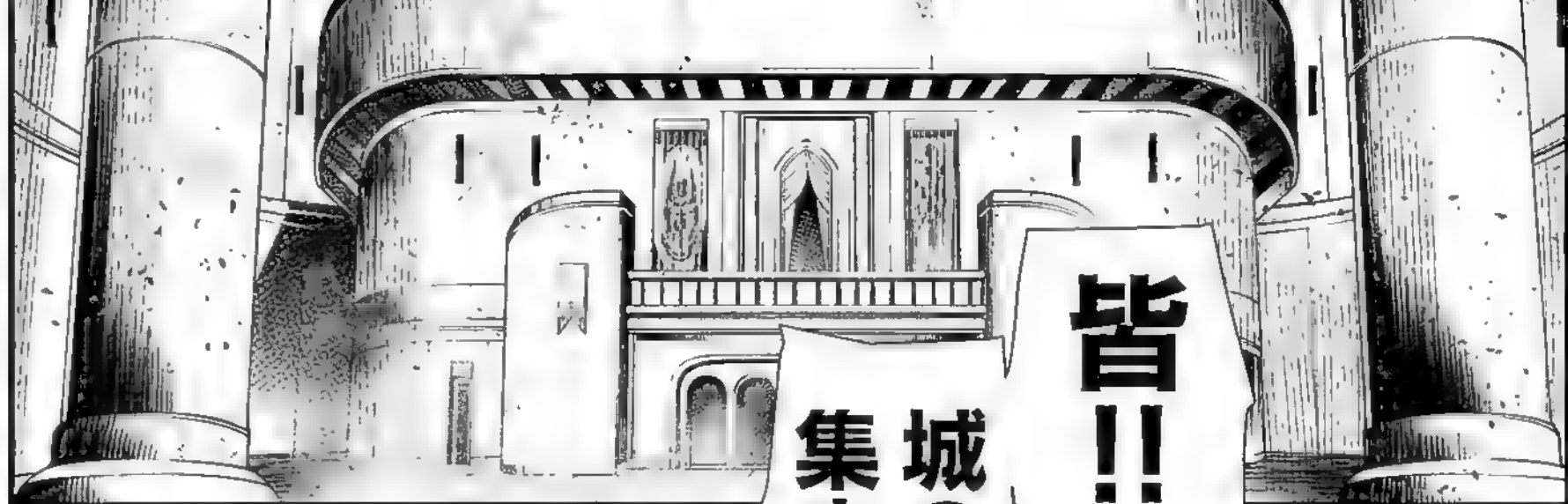


いまより  
すべての城門を  
開く!!

この国の民であれば  
遊牧民であろうと  
出入り自由!!!








**皆!!**

**城の正門前広場に  
集まり**

**そのお言葉を  
聞くのだ!!!**





ついに始まるな

カイ……！

ああ



私たちの――



A black and white manga panel featuring three characters. At the top, a character with long, light-colored hair looks down. In the middle, a character with dark hair and a serious expression looks forward. At the bottom, a character with light-colored hair and a slight smile looks forward. The panel is divided into three horizontal sections by white lines.

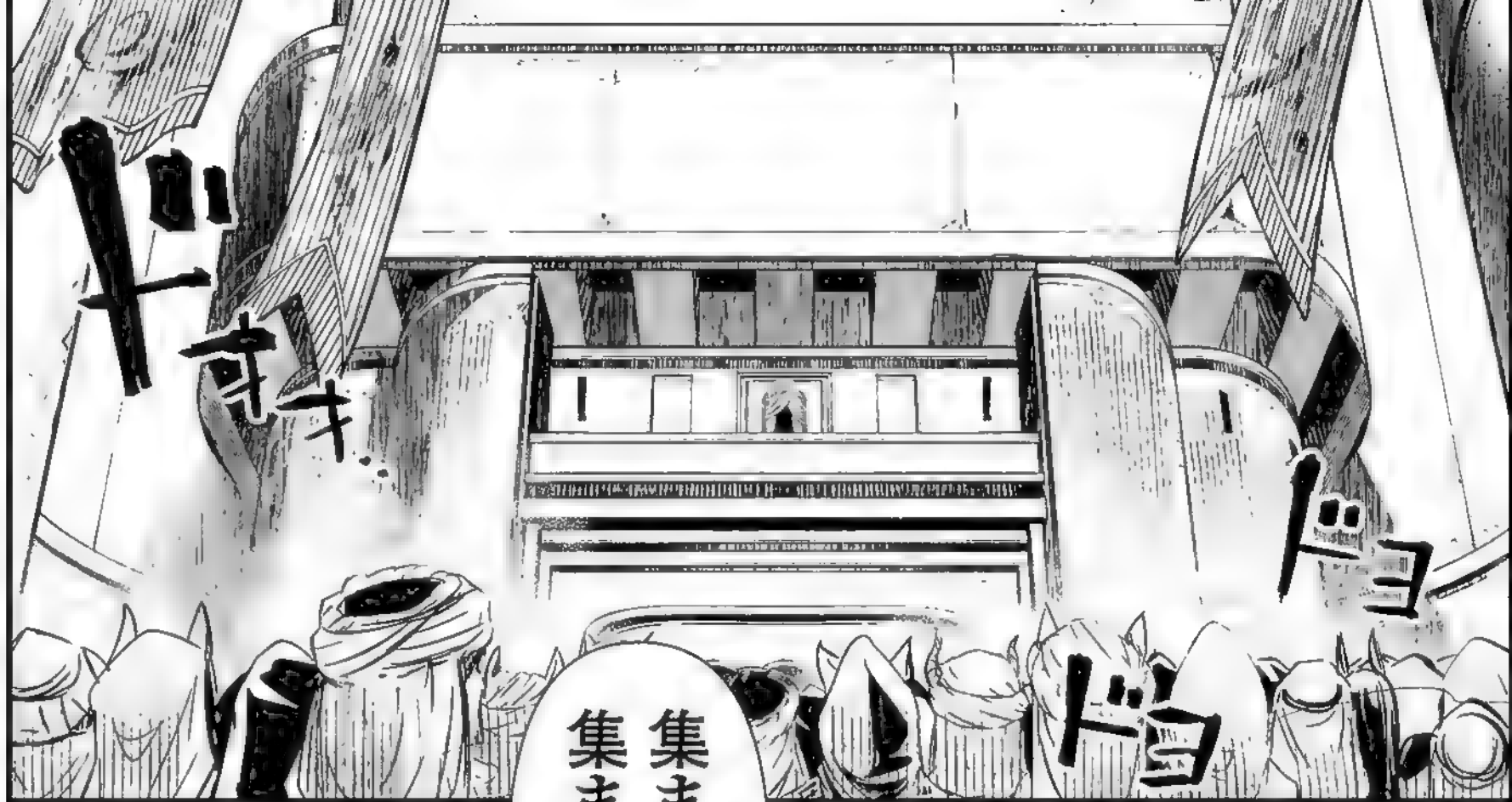
おれたちの――

一世一代の  
大芝居が!!!

## 第68話／ふたりの花嫁







集まってる  
集まってる



すごい人数



バラバラの  
まんまだね

でも  
やっぱり遊牧民と  
定住民は



それをなんとか  
するのが  
おれたちの仕事だ

少……いや……  
カイさん……



では  
はじめるとするか

はい  
女王陛下



……





妾<sup>わらわ</sup>に対して  
わだかまりは  
あろう

そなたを  
撃たせたのも  
妾だしな




——すまなかつた



そっ  
そのことは  
もういいんだ

撃たれて記憶を  
無くしたおかげで  
カイとも  
出会えた  
わけだし...



本当に  
惚れておるのじゃな

この男に

それは…

隠さずともよい



わかるぞ!!

線が細いようで

芯は強い

妾の周りには  
いままでこんな  
男はいなかった…!!

私もそう思う!!

カイは強い

いままで会った  
誰よりも!!





同じ男の  
妻となる者  
同士

よろしく  
頼むぞ

アルディア

…ああ!!





聞け!!

我が石の民よ!!

砂漠の民も

いまから語られる

言葉に耳を

そばだてろ!!!





皆も知っての  
とおり

……!!

我がシンシヤールは  
未曾有<sup>みぞう</sup>の危機を  
迎えておる!!

アルビオンの  
梟雄<sup>きょうゆう</sup>

グレイ・  
エンフィールドが  
牙を剥<sup>む</sup>き



我ら  
シンシヤールを  
滅ぼそうと  
大艦隊を向けて  
きたのだ!!





先の内乱で

我らは互いに  
傷付けあった

——いまだに

遊牧民<sup>ノマド</sup>に  
対して

あるいは  
定住民<sup>ハダル</sup>に  
対して

それぞれ  
思うところが  
あるものも  
居るだろう

——だが!!!

いまはそんな  
ことを言っている  
場合ではない!!

この国  
そのものの危機  
なのだ!!



故に我らは

宣言する!!!

同じ国

同じ神を

奉ずる者として

共に手を  
取り合い

この国難に

あらが  
抗うと!!!



そしてこの  
国難に際し

妾たちは  
一人の男に  
この国の運命を  
託すことにした





聞き及んでいる  
者も多からう

先の内乱時に  
ラーフの力を受け

一人の犠牲も  
出さずに争いを  
治めた者がいる  
ことを――



それが  
この男――

カイ・ワタリだ!!

ドヨ



シンシヤールの  
皆さん!!

おれはカイ

コックをして  
世界中を旅して  
きた根無し草の  
男です



でも

この国の人々は…  
定住民<sup>ハダール</sup>も遊牧民<sup>ノマド</sup>も

おれにとっても  
良くしてくれ

おれはこの国が  
大好きになりました

だから

友達たちが  
争うのは  
見ていて  
辛かった



そんなおれだから…  
定住民<sup>ハダル</sup>でも遊牧民<sup>ノマド</sup>でも  
ないおれだから

争い<sup>いさ</sup>を諫める<sup>いさめ</sup>る為<sup>ため</sup>に

ラーフはおれに  
力を与えて  
くれたのだと  
思います



そんな大好きな  
友人たちの国に  
いま危機が  
訪<sup>ま</sup>れている――



おれの力がもし  
皆の役に立つ  
のなら

おれがラーフの現<sup>うつ</sup>し身  
となつて戦うことが

もう一度  
許されるのなら――

おれは：おれに許された  
全ての力を使つて

この国を守ります!!!





みんな大興奮で  
歓声を…!!

あたりまえよ

すごい……!

地響きのようじゃの…

?

傷付くのも  
厭いとわず

カイは  
いつだって  
自分は二の次で

他人のために  
戦ってる

だから

その言葉は  
たくさん  
沢山の人に  
届くんだ…

そうだな

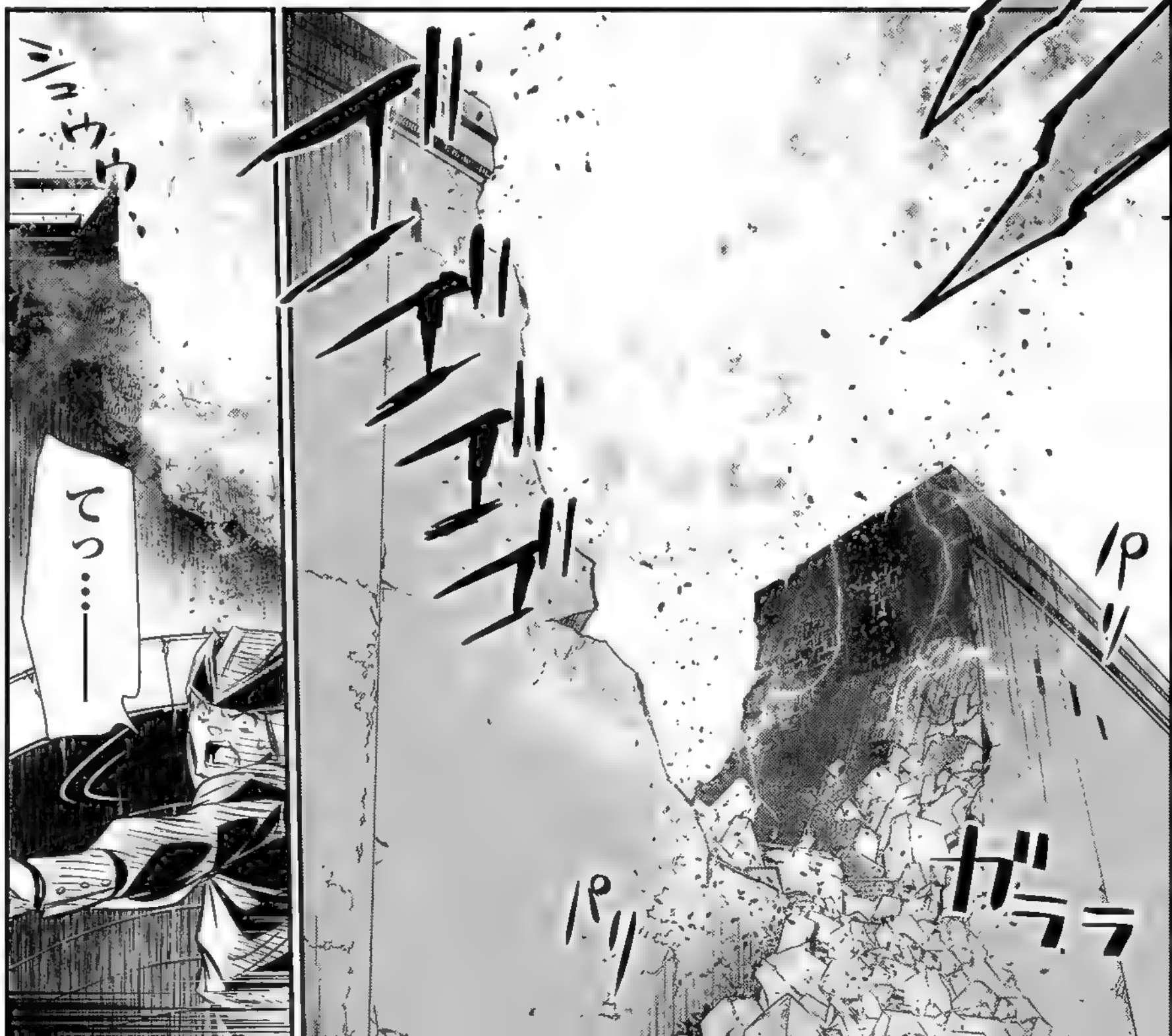
本当に  
愚かな男だ…

さて

そろそろ  
始まるはずだ

てはず  
手筈は整って  
いるな？







敵襲

ツ

!!!!

!!!

!!!







うわああああッ!!!

なんて攻撃だ…!!

これが  
軍神グレイの  
力なのか…!!



報告します!!

グレイ艦隊から

いかずちの  
ような攻撃が  
あり

第一城壁が  
損傷!!

艦隊は依然  
接近中です!!

いかずち...!!

はっ!!

神代の  
攻撃兵器  
かと

何じやと...!!

ゴゴゴ...

あのグレイが  
率いる

神々の艦隊...!!

そんなものと  
どう戦えって  
いうんだ

ただでさえ  
内乱で軍が  
ボロボロなのに...

いかずちの  
兵器!?

神代の力って...!!

案ずるな!!

シンシヤールの  
民よ!!!

神々の力ならば  
我々にもある!!

我らが父たる  
ラーフの力を  
その身に宿す

しんじゅ  
神呪の戦士

カイが!!!

そうじゃ

そうじゃったな

...!!

カイ!!

戦ってくれるか?

妾のため...いや

違うな



遊牧民も  
定住民もない

このシンジャールに  
生きる全ての  
者のために

戦ってくれるか!?



はい!!

—アルディア姫  
お願いします

ああ…



そなた一人には  
させぬ

ニ  
エ  
ル  
ル





さあ来い



来て

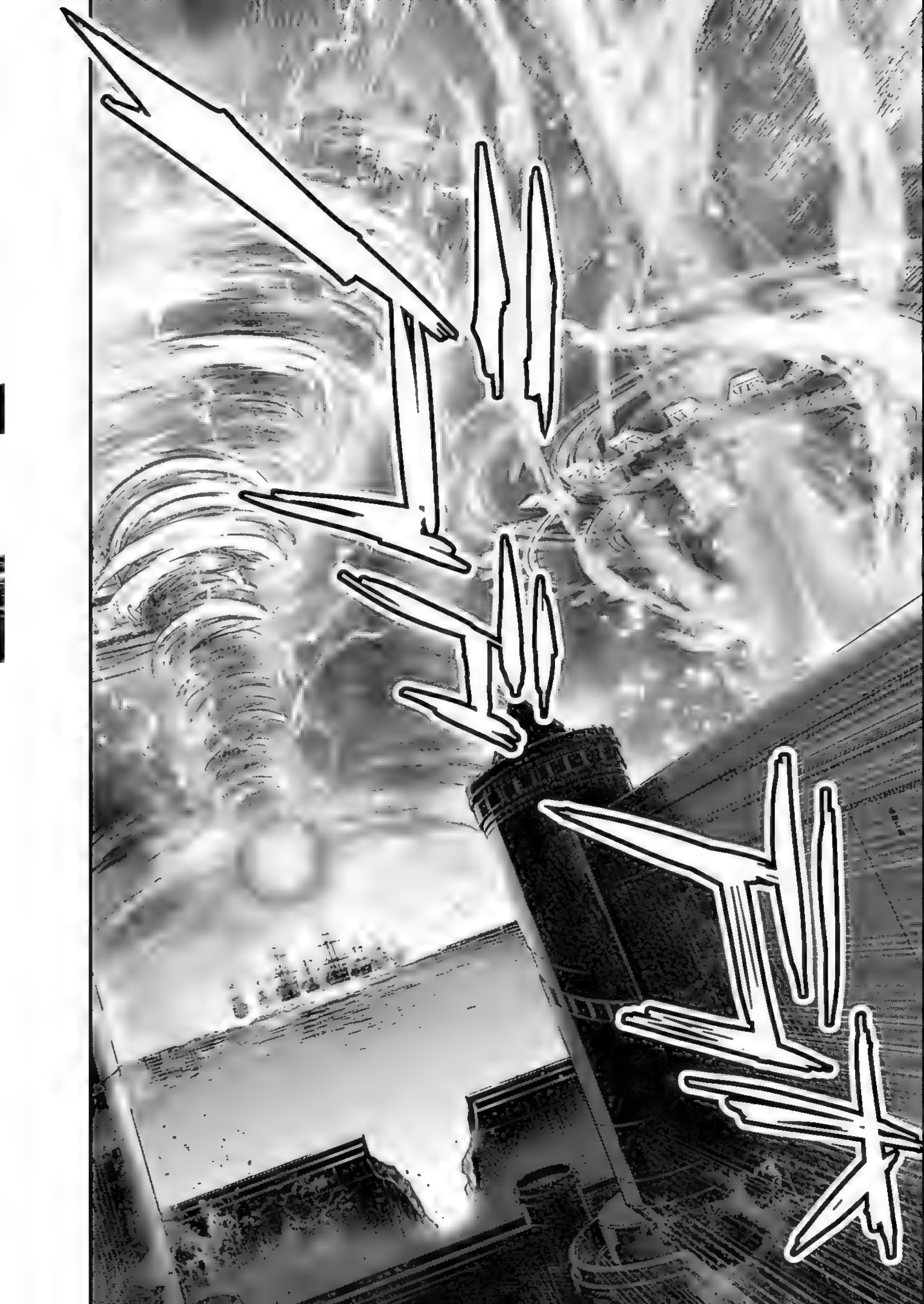
カイ

















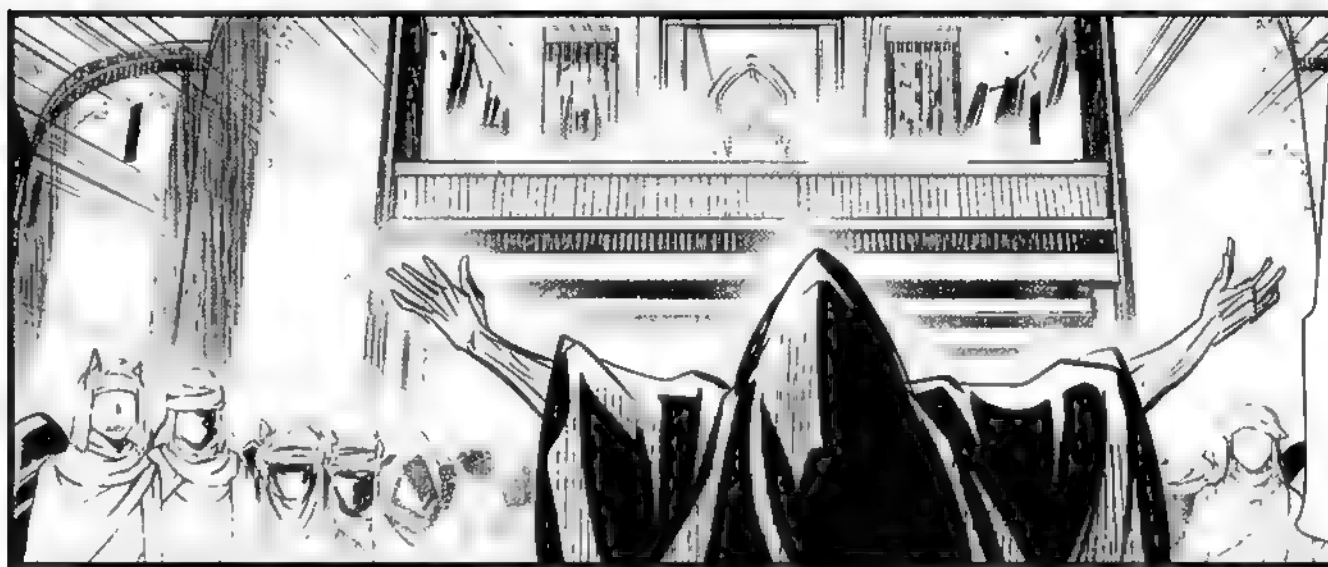
ラーフだ  
……!!

オオオオ!

砂漠を渡る  
風の神さま

我らが父!

なんと神々しい  
……!!



ラーフの力を  
駈<sup>か</sup>る者よ!!!



そなた  
其方に敗れしいま

儂が全<sup>ま</sup>うすべきは  
神獣ハルドラとして  
其方に跪<sup>ひざまず</sup>くこと!!

どうか

共に戦うことを  
許して欲しい!!

カハッ





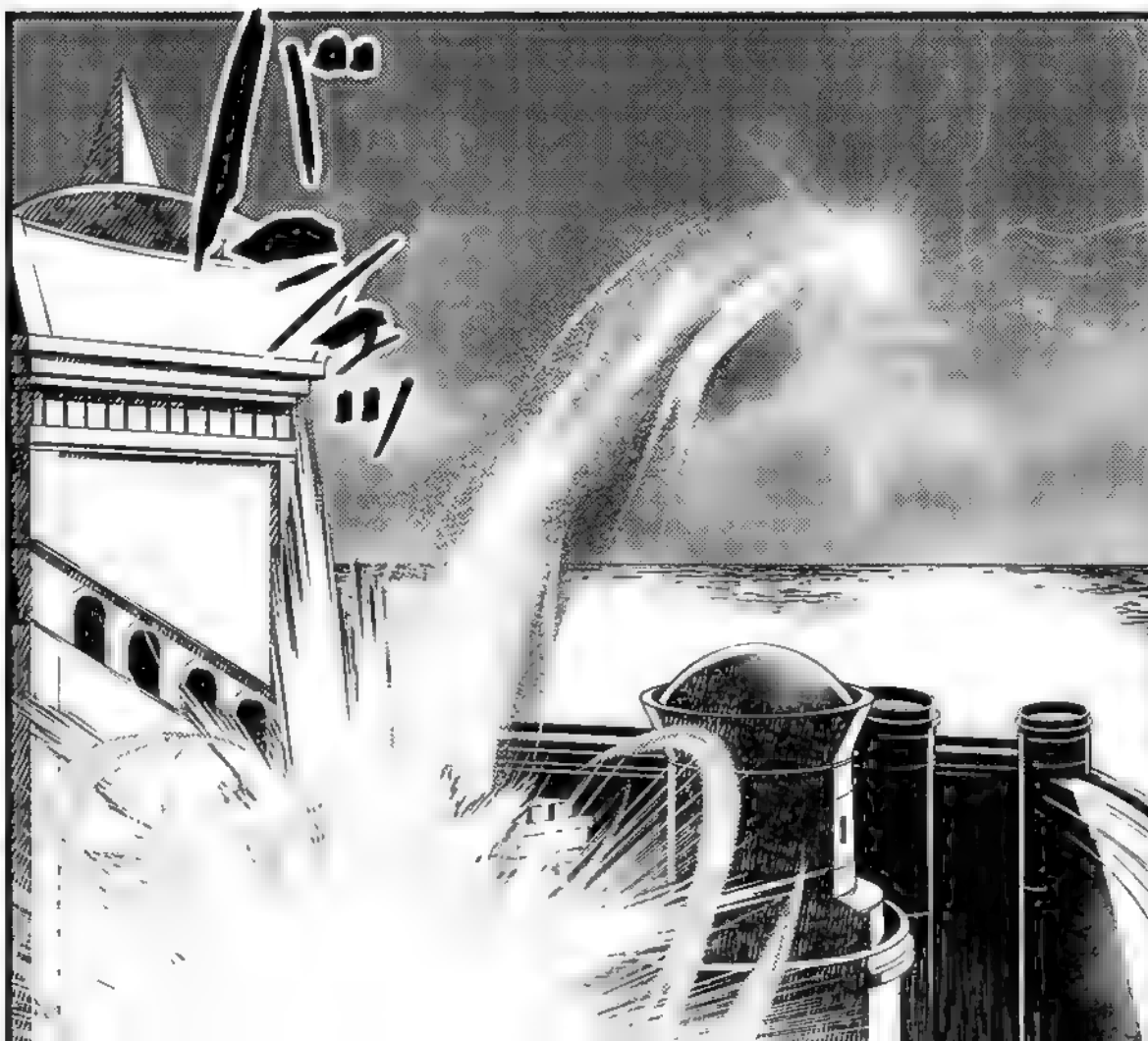




すべての  
民のために!!



頼むぞ  
カイ!!



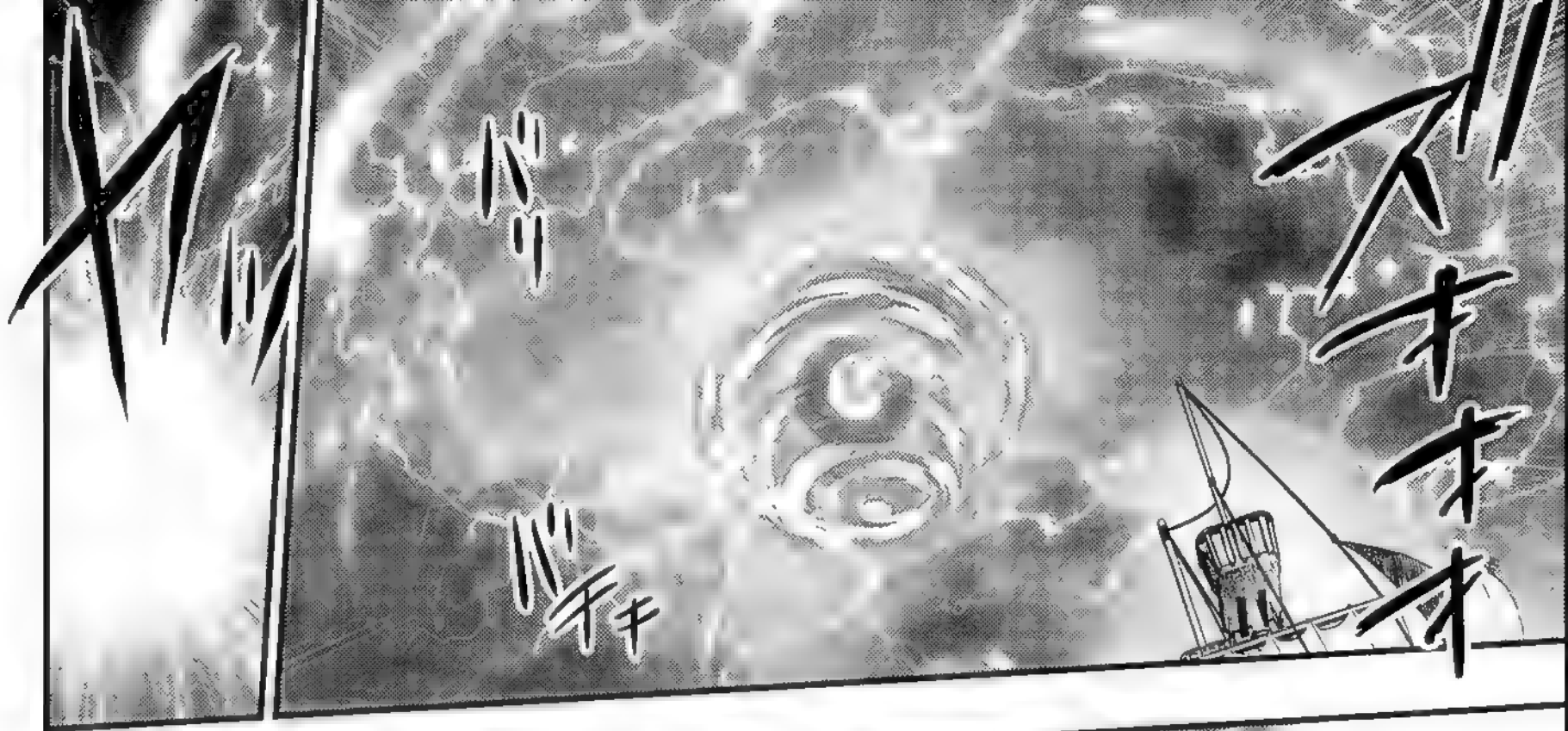












グロウ...

かんゆう  
姦雄グレイ

さすがと  
言うべきで  
しょうかの

じゃが安心  
召されよ

老骨なれど  
この程度

避けきつて  
見せますぞ!!

すつごー...!!

シエラさま  
カイさんに  
ベタぼれしてる  
から本気出せ  
ないかと思っ  
たけど...

いらない心配  
だったみたいだね

ああ  
芝居とは思  
えんな

...そうね

あれ  
お芝居じゃないかも

!?





ではまさか…

態度に出さない  
だけで!!

ホントはサクラさま  
なみにヤキモチ焼き  
だよ多分!!

シエラさん

普段クールそうに  
見えるけど



それって  
…?

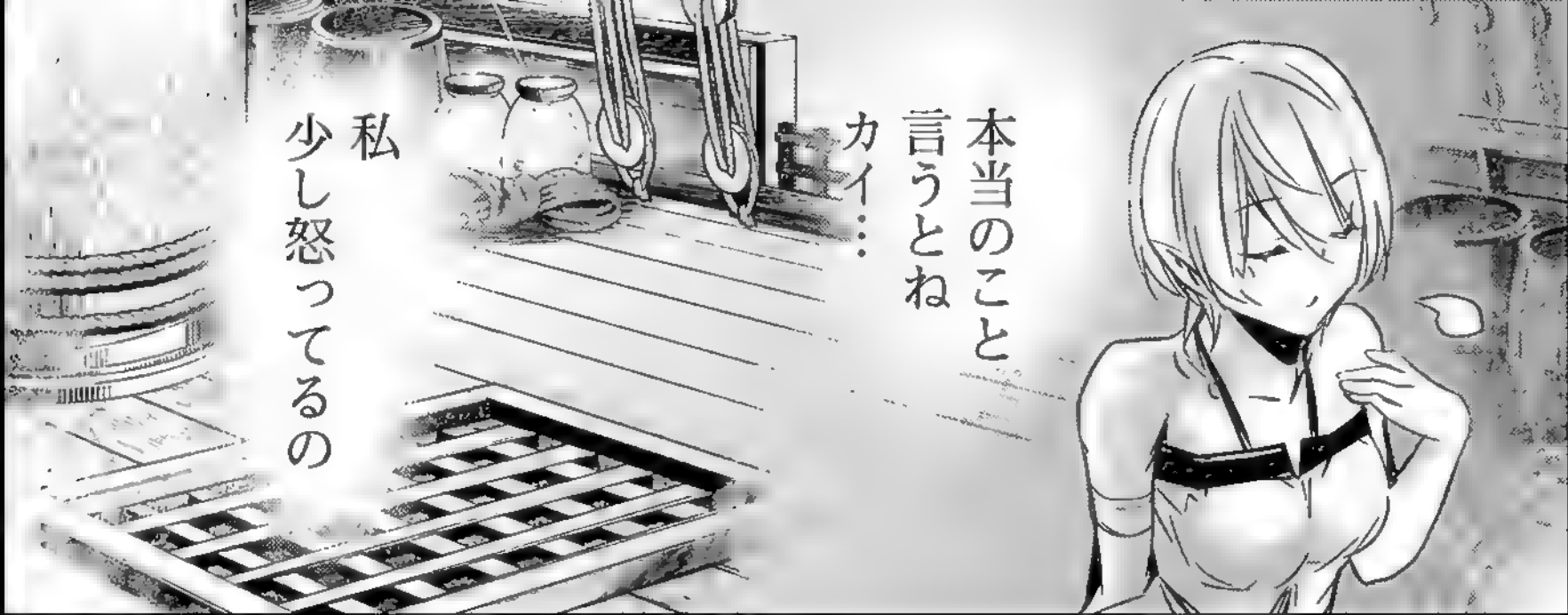


ゴ  
ゴ  
ゴ  
ゴ  
ゴ

シエラさま

けっこう本気!!!





本当のこと  
言うとね

カイ…

私  
少し怒ってるの



偽装でも

私以外のひとに

二度も

プロポーズして



なんども

おっぱいを吸って!!!

だから

望み通り――

この神の船の力

オケアリス

思う存分  
見せてあげる!!!

なんじゃ  
あれは…!?



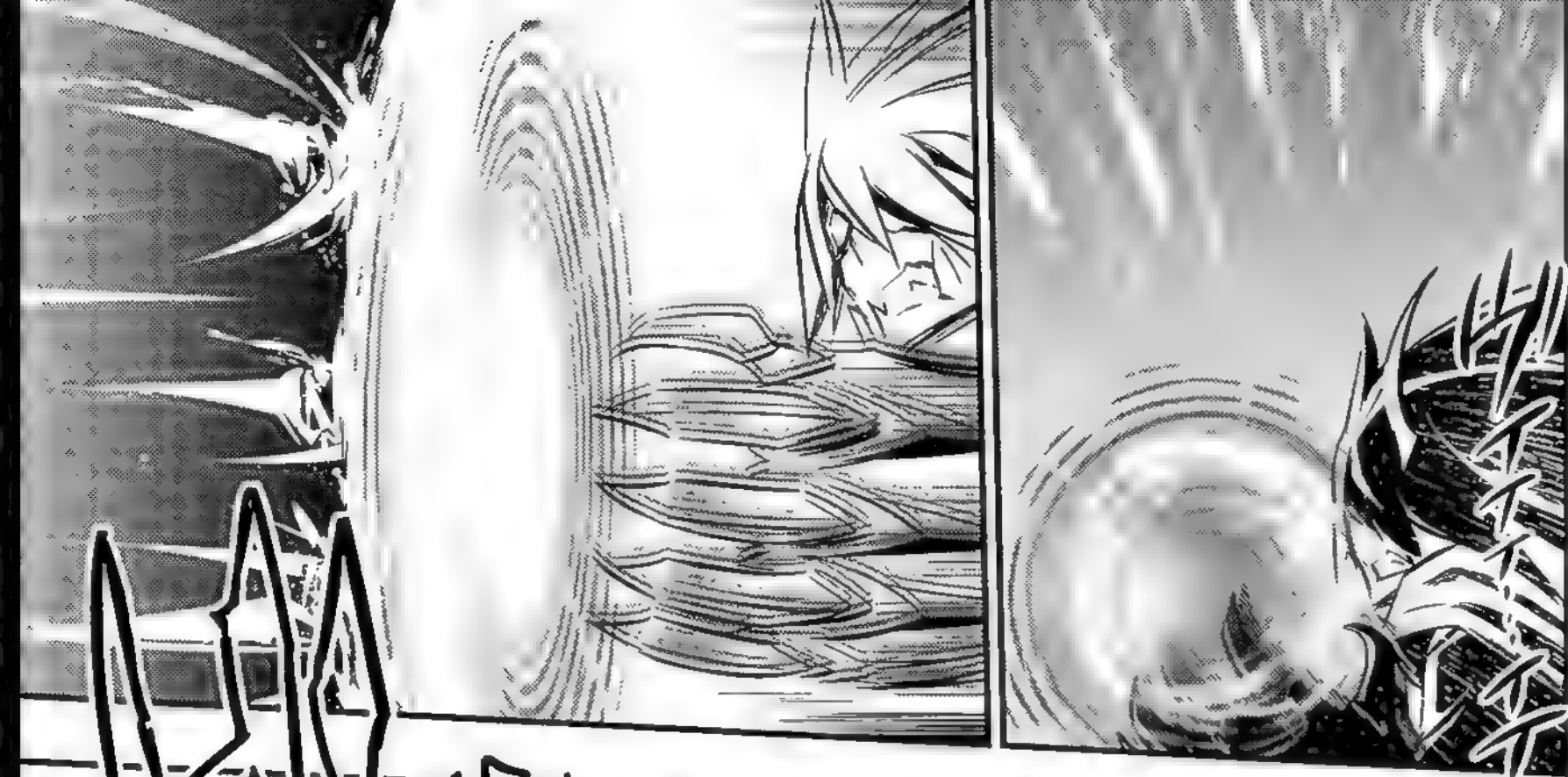




避けられる？



くッ!!





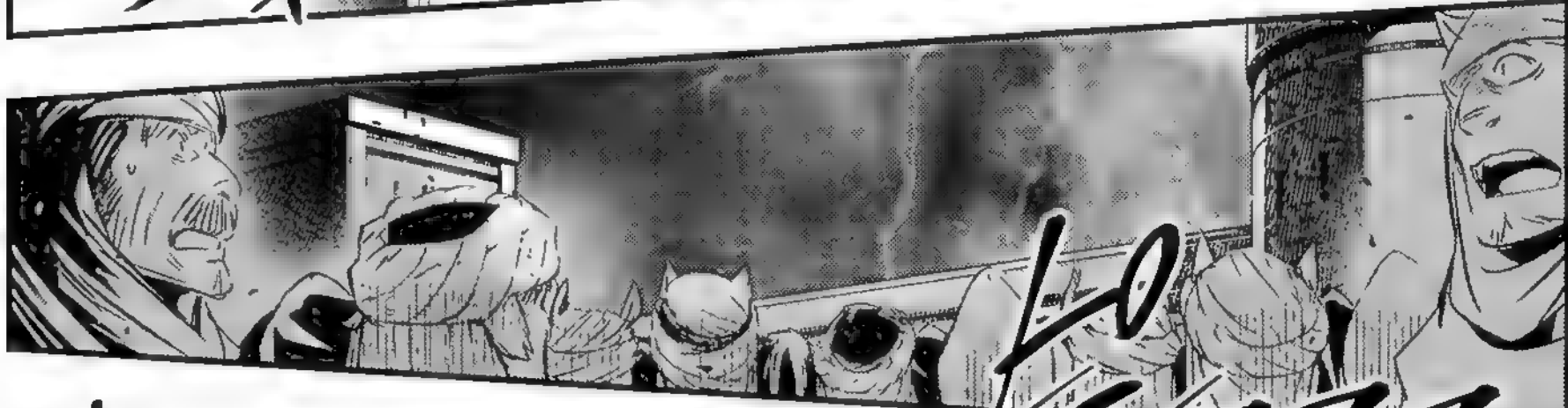


当たるものか!!

ラーフ第一の  
使徒の名にかけてツ!!



ドゴォ



ゴォォォ

カイ……

案ずるな

アルディア

カイはきつと  
やつてくれる!!

キィ



がんばれ…



くそっ  
苦戦してる  
な…

大丈夫なのか？

所詮は  
流れ者の  
只人だろ  
やっぱり…



がんばれ

カーーッ!!!



が…  
がんばれ!!

頑張ってくれ!!

頼むツ!!

がんばれ  
ツ!!!



がんばれー!!!

遊牧民と定住民が  
ひとつになってる  
.....

これが  
カイさんの目指した  
ものなんですわね...!!



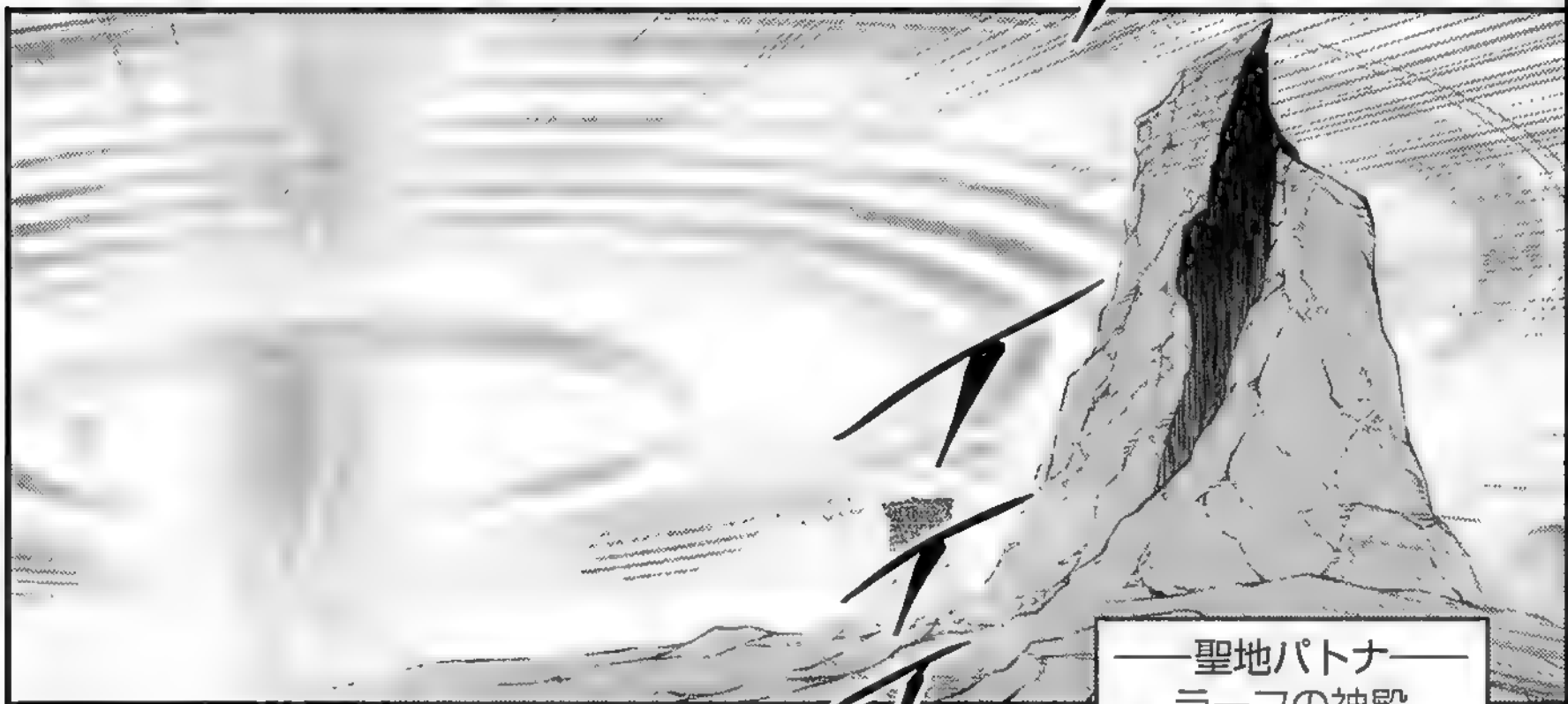


さっ

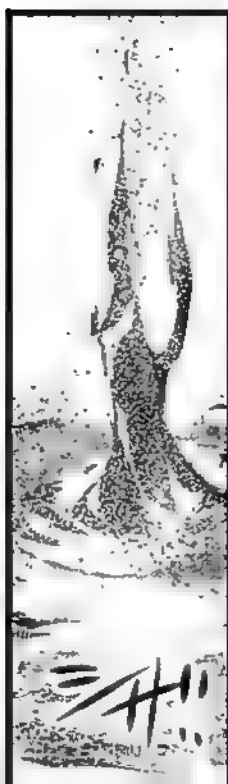
あの声に見事  
答えられるか？

あるじどの  
主殿よ——





—聖地パトナ—  
ラーフの神殿

















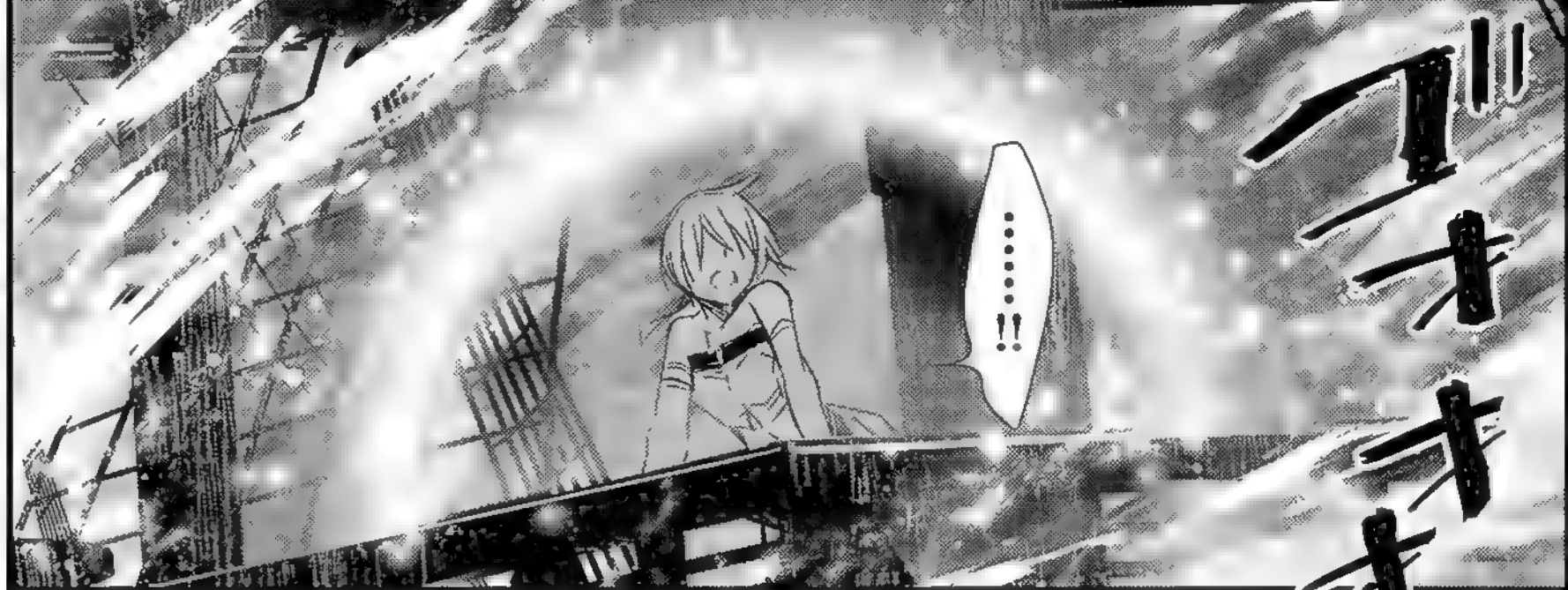














おお…!!



一隻残らず  
…!!

見事じゃ

それどころ  
我らの夫

カイ

全部  
沈めた…の!?

…

ゴボゴボ

勝ったああ——っ!!

あのグレイに!!

ラーフに感謝を

我らの国  
シンシヤールに  
栄光あれ!!!

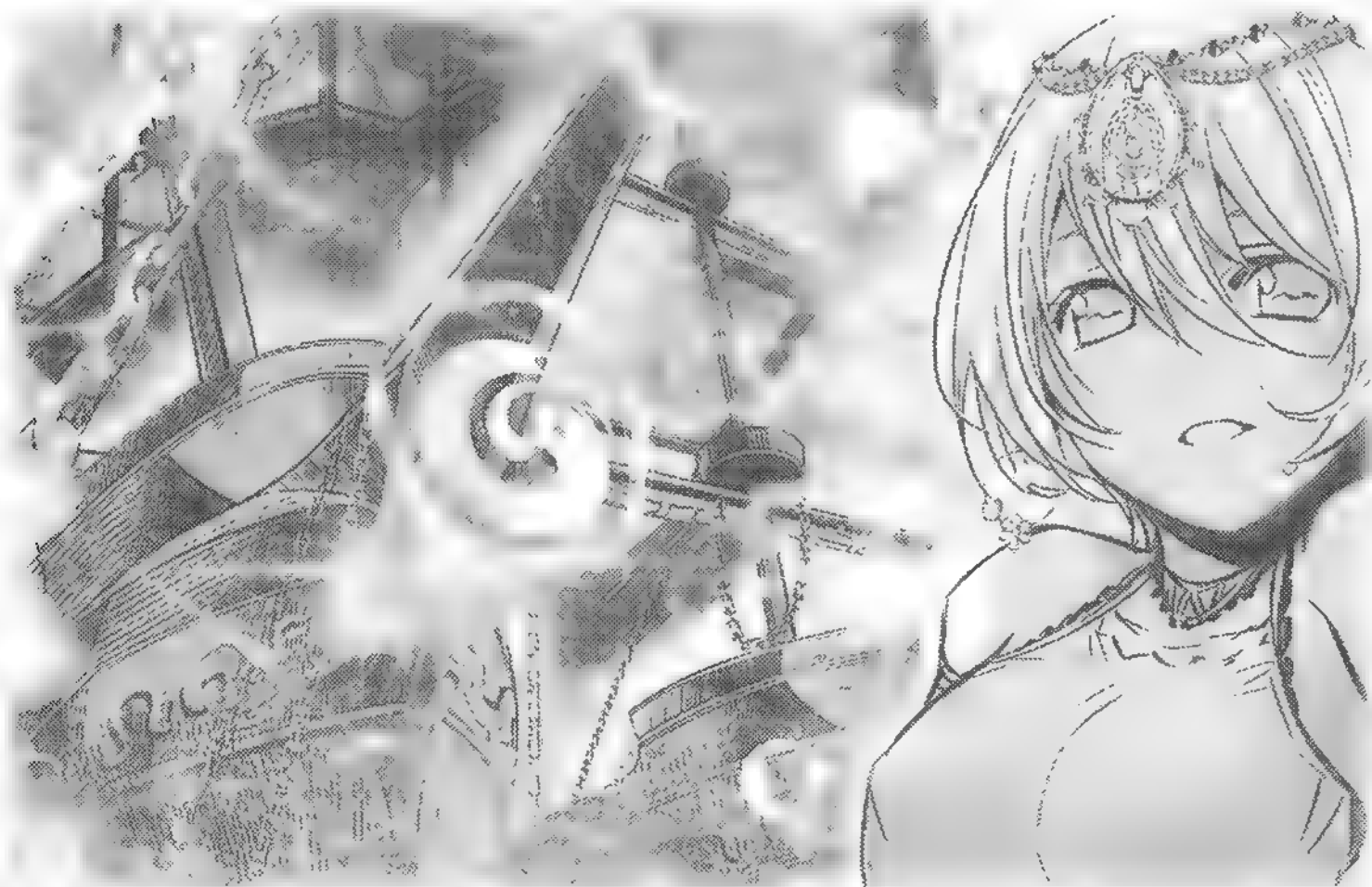




## 【オケアノスの艦隊】

現在は『ネレイド王国』として知られる、  
タリアーデ海の島、ネレイア。その支配種

族であるネレイデスは、かつての神代には一大海洋帝国を築きタリアーデ海を支配していたといわれ、その海洋進出の原動力となっていたのが、海を司る神オケアノスの加護を受けた多数の船より成る、通称“オケアノスの艦隊”である。伝説では、通常船舶の数倍の速さで航行可能であり、さらに必要に応じて、乗員を乗せたまま海中に潜行可能、また、その主力兵装は、オケアノスの力による、海洋の嵐を模した、大風や雷撃などによる気象兵器だったとされているが、これはさすがに伝説ならではの虚飾だろうと言われ、実体は明らかではない。なお、その艦隊は、神代の終焉と共に失われたとされているが、実はネレイド王国の復活と共に海中より浮上した、かつての海洋帝国の首都——現在は“迷宮”と呼ばれている遺構の地下深くに眠っているという噂もあり、また中には「艦隊は既に発見され、ネレイド王国が戦力として温存しているのだ」「いや実は既に、極秘裏に実戦に投入されている」……などと囁く者もいるが、真相は不明である。



# DL-Raw.TV



〈第70話〉

ああ…

カイトさん!!

カイト!!

ありがとう  
カイト様!!

我らの英雄!!

ラーフの  
化身よ!!

なんと  
おお  
雄々しい  
の  
だろう…

ピキ

ピキ

ニギハヤヒ





第70話／血塗られた婚礼

お前は十二分に  
役目を果たして  
くれた――

ここから先は  
私の仕事だ!!

カイ!!

よくやった!!  
見事じゃ!!

ありがとう!!

皆が信じてくれた  
おかげで  
俺は勝つことが  
できた!!



この勝利は

あなたたち全ての  
シンシャルの  
民のものだ!!!



我が親愛なる  
民たちよ

——いま

ハダ  
定住民の長たる  
わらわ  
妾ヤムリカと——

ノマド  
遊牧民の  
代表である私

アルディアは  
決断した!!



陛下



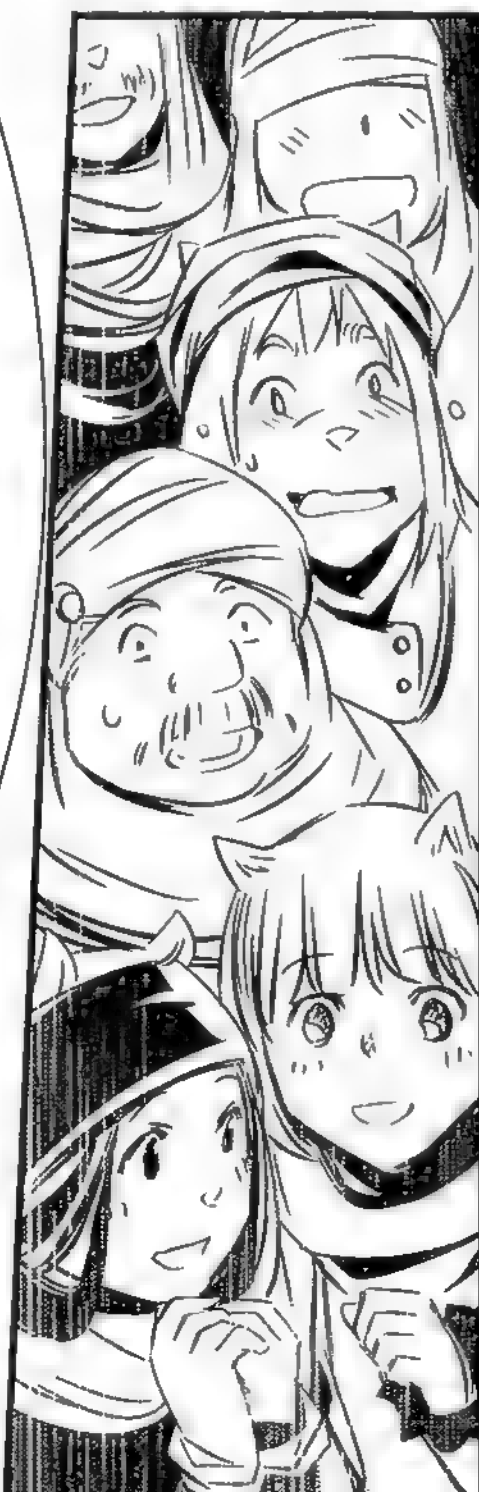




我ら二人は

共に救国の  
英雄であるカイの  
伴<sup>はんりよ</sup>侶となり――

このシンシヤールを  
真の意味で全<sup>まった</sup>き  
一つの国としたい!!!





皆

祝福してくれる  
だろうか!!



もちろんです!!

ああ…  
アルディア様!!

カー様!!

ヤムリカ様!!

お三方の前途に  
ラーフの祝福を!!



——婚礼前夜——



おーい！

こっちにも頼むぜ  
英雄の  
ハンバーグ!!

あとピンタと  
野菜も!!

はーいよ!!

サリア姉<sup>ねえ</sup>!!

ハンバーグ  
持ち帰り20個  
追加だつて!!

ちよつと待って  
もらつて!!

大盛況  
じゃのう

ほんとよ

とた



カイが作った  
ハンバーグが  
噂になって

花嫁  
ウチの子たちも  
お客をとる  
どころじゃなく  
なっちゃってて…

あちこちの  
店でも  
見たぞ

レシピは  
秘密じゃ  
ないのじゃろ？

それでも

カイが働いてた  
ウチで食べたいん  
だって

ノマド  
遊牧民も定住民も  
へた  
隔てなく楽しめる  
料理か…

いまの  
シンシャールを  
象徴しておる  
ようじやの

そうね…



二つの民が共に  
笑いあっている…

夢のようだと  
思わないか

ホントだね



『旨いものあり  
されど名物なし』

なんて言われてた  
バルアラだが

カイの作ってくれた  
〳〵はんばーぐ〳〵は

新しい  
シンシヤールの名物に  
なるかもしれないな

これも

カイの作戦か？

たまたまだよ

ただ――





皆で同じものを  
食べるのは

仲良くなる  
基本だからね

その助けに  
なってるなら  
すごく嬉しいな

そうだな…

花嫁の館でも  
皆でテーブルを  
囲んで…

本当に  
楽しかった

うん…

いよいよ  
明日だな

そうだね

明日で

全てが終わる

最初にこの  
作戦を聞いた  
ときは

本当に成功  
するのか  
不安だったよ

でも  
次々とうまく  
いった...

そうしたら

こんどは  
カイのこと

すごく  
酷い<sup>ひど</sup>ヤツだと  
思うように  
なった

面倒な役割を  
任せてごめん

おれには他に  
思い付かなくて  
.....


でも

アルディアは  
すごく上手に  
やってくれたと—

お



そのことじゃない



作戦が成功したら

私たちはもう


二度と公おおやけには  
会えなくなる

……

カイとしても

あるいは

グレイとしても



もう覚悟は  
したつもり  
だったんだ

——でもその  
時が迫るにつれ

どんどん…

どんどんと  
後悔が募って  
くる……

アルディア…











うん……!!







——この作戦の  
大詰めとなるのは



結婚式の当日だ——



式が始まったら  
まずおれは  
ハダールノマド  
定住民と遊牧民  
両方の従者を  
ひきつれて















長くその道が  
分かれていた  
シンシャルの  
民を



再び一つとする  
ために



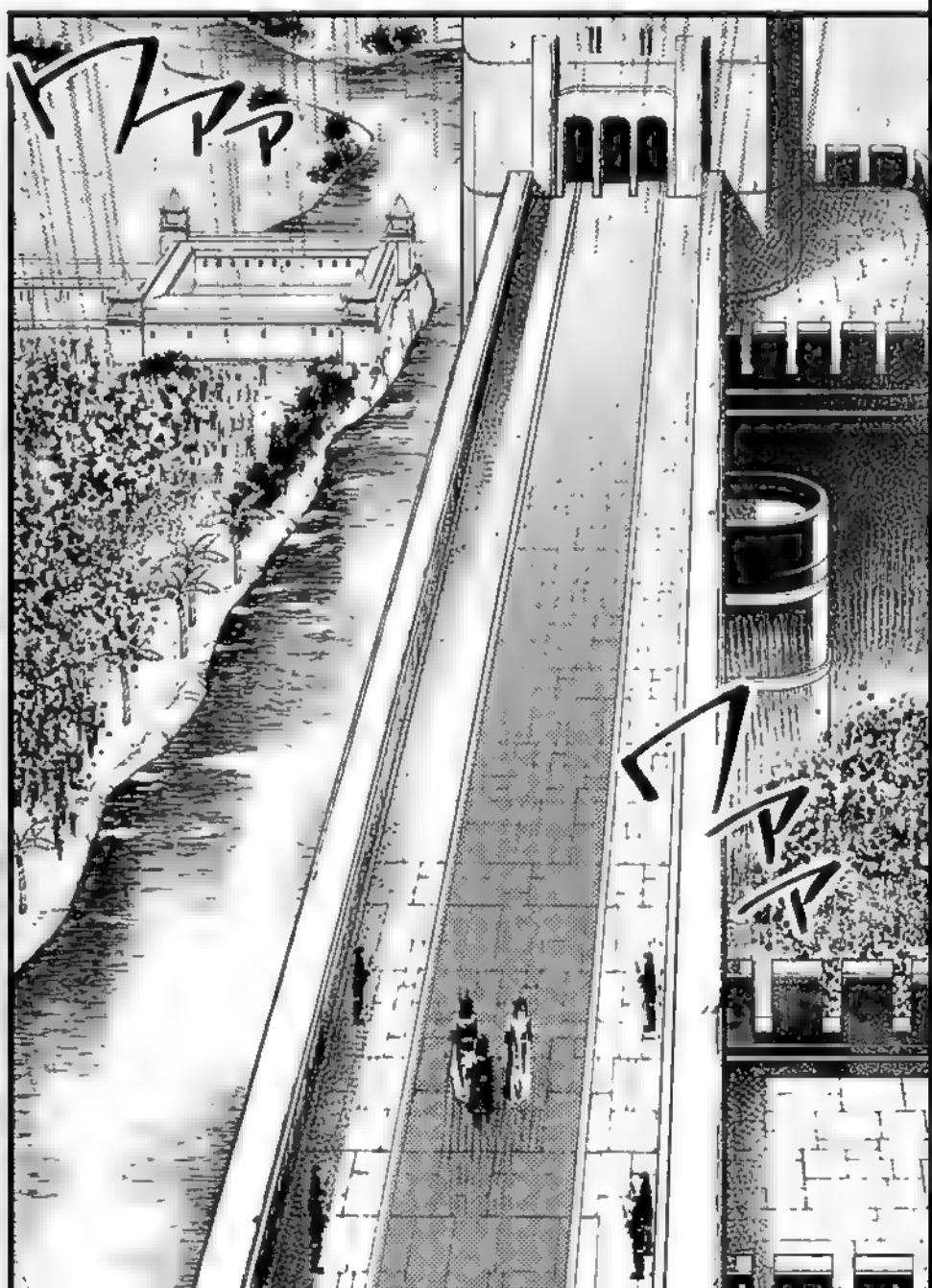
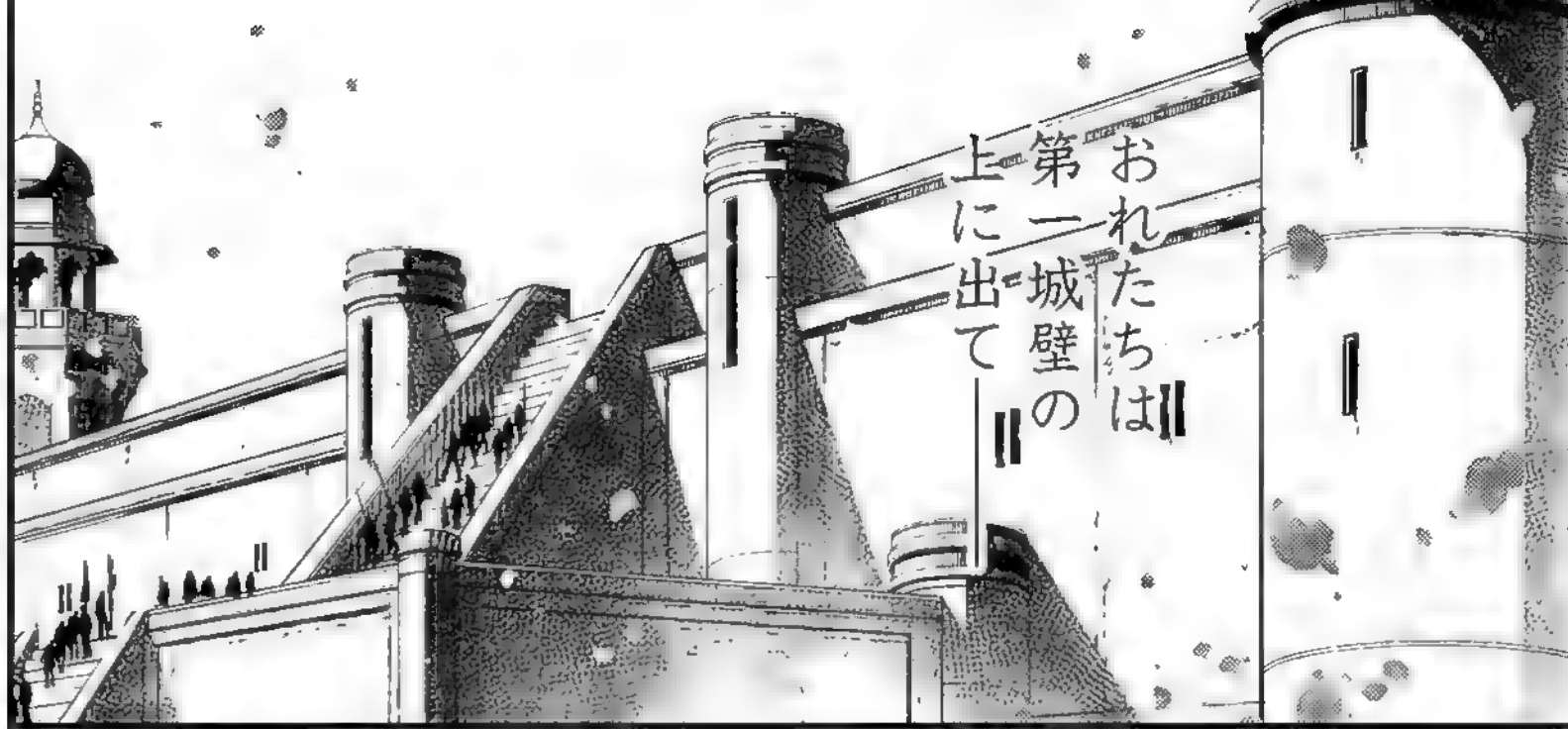
——行こう



我が花嫁たちよ




そして  
ラーラの神官の前で  
誓約を行ったら——











ただひと  
只人などに

我らの国の行く末を  
預けられるか!!

獣人の国の王は  
獣人でなければ  
ならぬ!!!





ふたりで…  
この国を…

ふと


か…





カ  
イ  
イ  
イ  
イ  
イ  
——  
ツ  
!!!





英雄となった  
カイ・ワタリが  
皆の前で死ぬことで

この作戦は完了する——


## 第71話／希望への航海






カイ  
イ  
イ  
イ  
イ  
ー  
ツ  
!!!






獸人を統<sup>す</sup>べるは  
獸人たるべし!!



これぞラーフの  
神意なりッ!!



黙れ!!!



あまた  
数多の種族を  
妻にした  
ラーフが

そんなことを  
望むものかッ!!!



遊牧民と  
定住民が  
等しいように

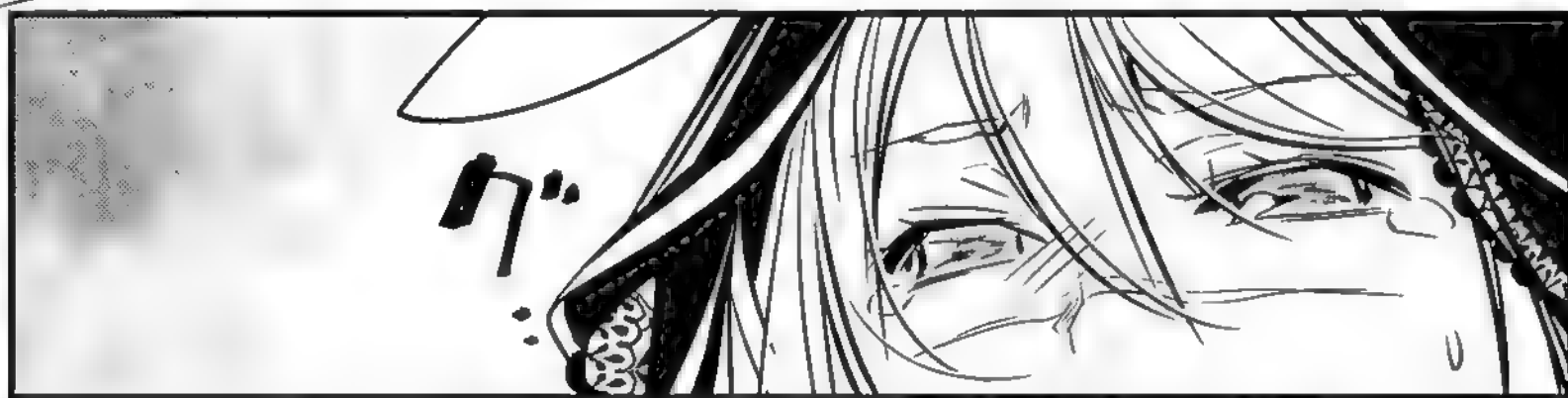
ただひと  
只人と獣人も  
等しくあらねば  
ならぬ

それが！

これからのシンシヤールが  
目指す国の姿なのだ!!!







カイは…最後に  
なんと言っていた？

……っ

二人で

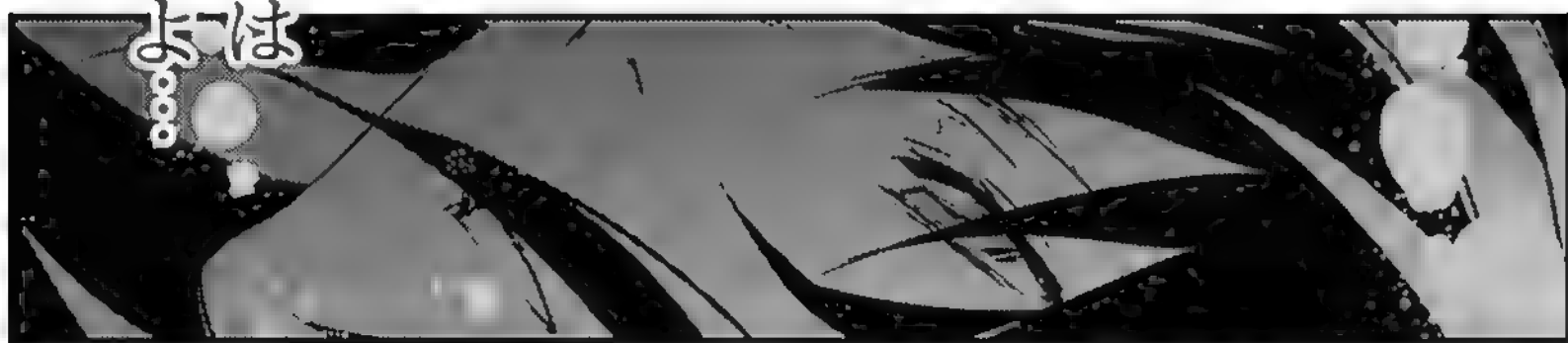
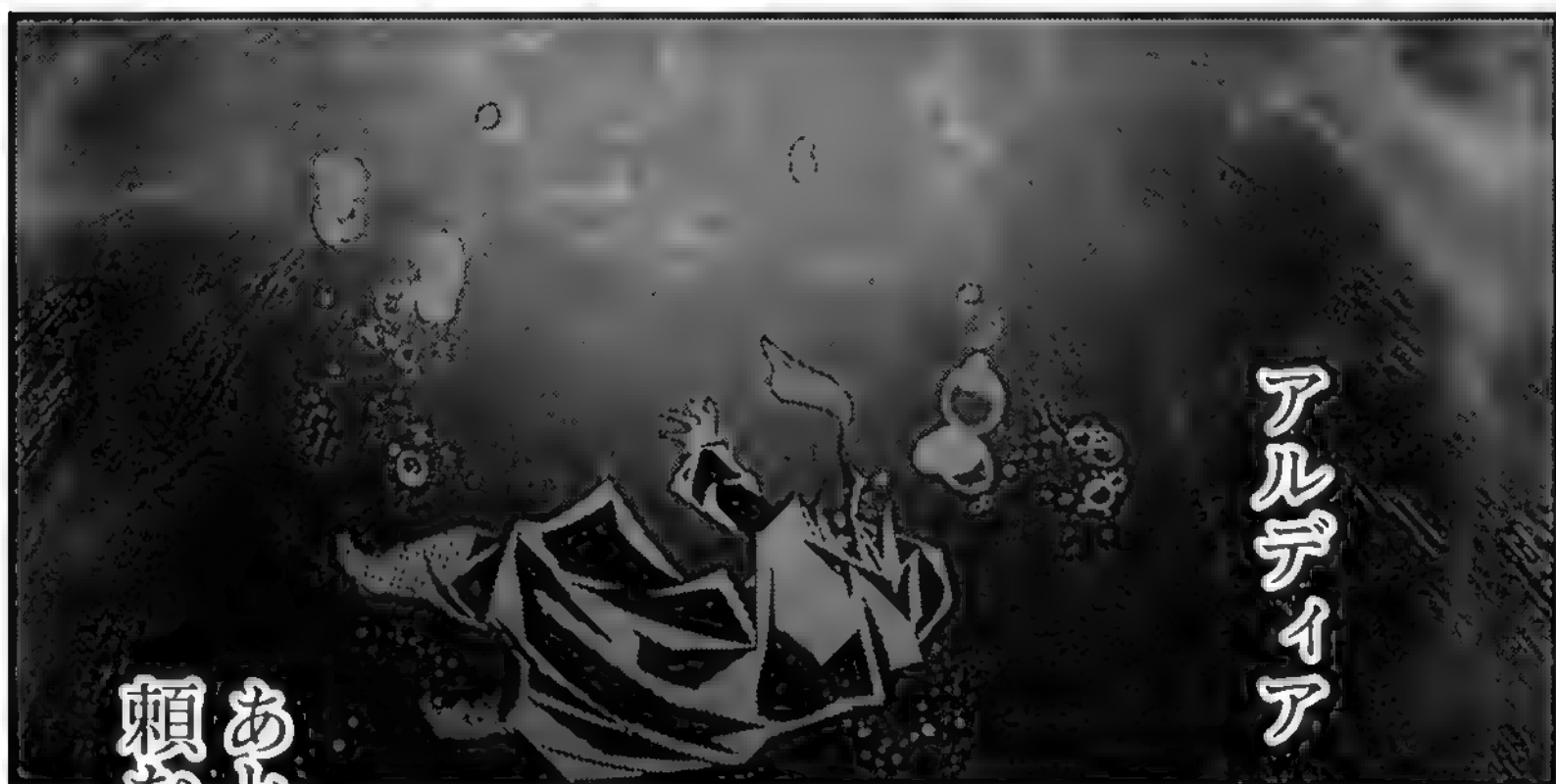
この国を…と

取り乱すのは  
あとだ

二人でなすべき  
ことをしよう

——カイの意志を  
無にせぬためにも

カイ……







ご苦労さま

カイ

!!!

これ  
は  
お  
羽織  
つて

どきどき  
してくれ  
た?

うい  
い

エ  
イ  
ア









してないから!!



これがオケアノスの船か...すごいものだね

ご苦労だったね  
ギル

ゴゴ



なあに  
主殿を殺すこと  
など造作もない  
ことだしな

これで

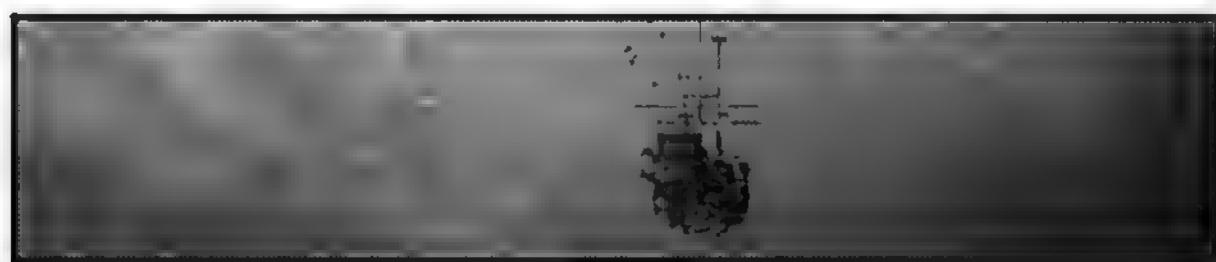
英雄カイは  
死んだことになるのね...

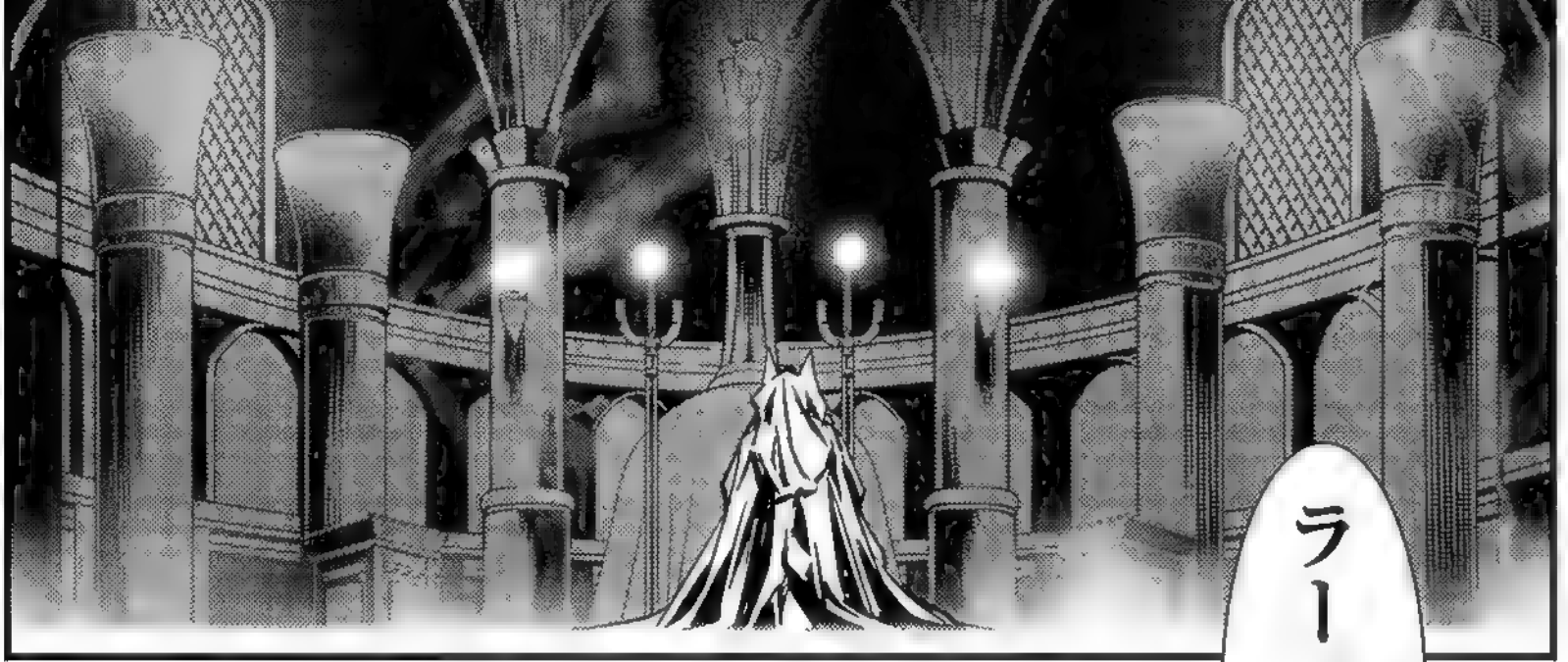
ああ

ようやく

長かった  
シンシャルの  
戦いも終わる...

いもいも





ラーフよ…



たしかに妾は  
暗愚<sup>あんぐ</sup>な王で  
あったかもしれぬ

じやが…



なんと残酷  
なのだ

其方<sup>そなた</sup>は…



ようやく  
そのことに気づき

妾と国を救うて  
くれる英雄に  
出会えた  
と安堵したのに…

それをすぐさま  
奪い去うて  
しまうとは…





ヤムリカ

アルディア...



妾はまだ  
信じられぬのだ

やはり今日の  
儀式は延期を  
.....



もう一週間だ

諦めて我らは  
前にすすまねば  
ならぬ

こう考えよう

ヤムリカ

...カイは

このシンシャルを  
一つにするために

ラーフが遣わして  
くれた本物の  
ラーフの化身だった  
のだと...!!

しかし...!!



……!!

——  
行こう




カイが命に換えて  
守ったこの国を

我ら二人が守るのだ



我らは共に等しく



彼カイの妻なのだから――

うむ

……行こう――



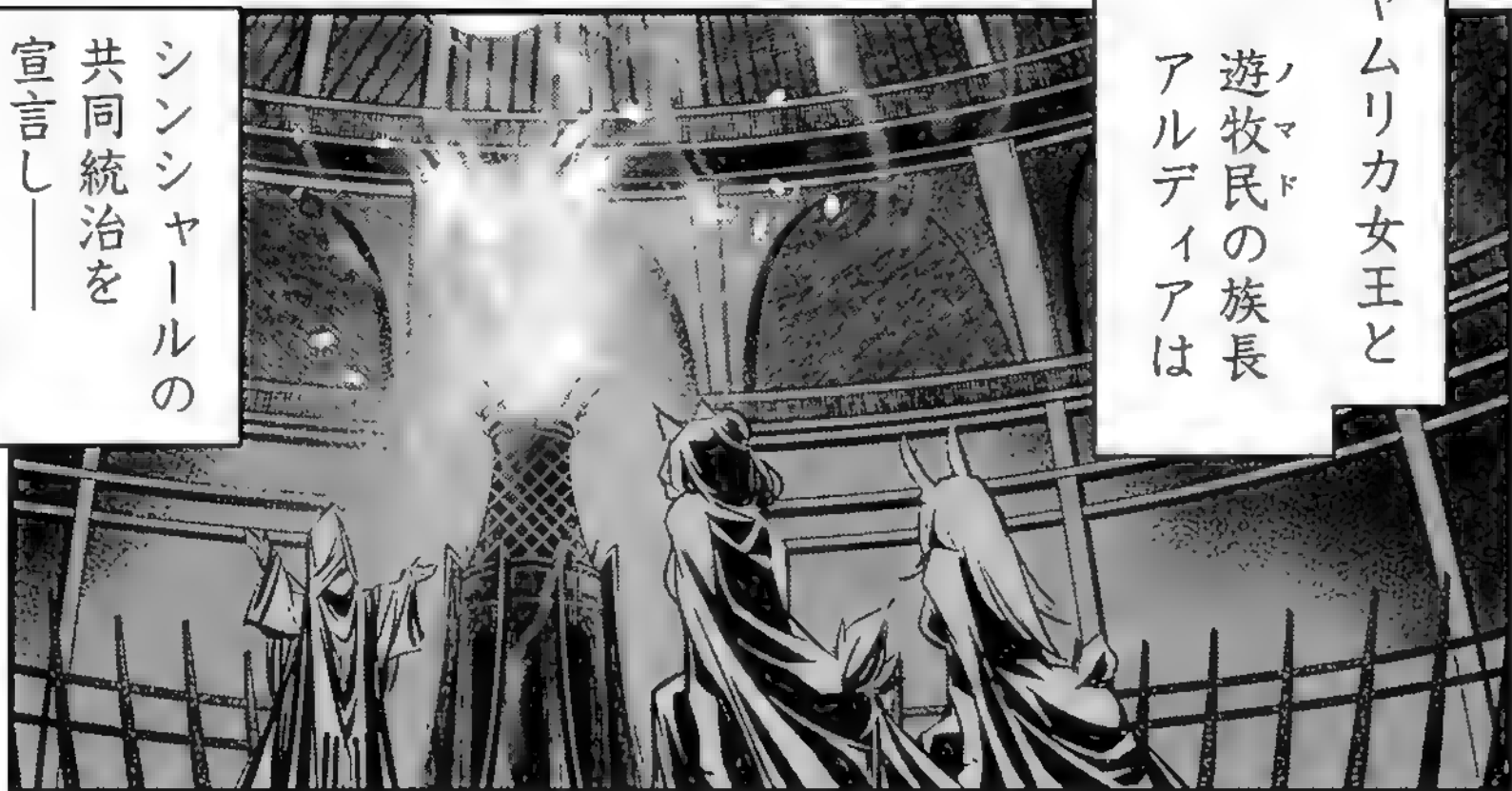
この日――



ヤムリカ女王と

ノマド  
游牧民の族長  
アルディアは

シンシャルの  
共同統治を  
宣言し――



同時に

ハタル  
定住民と游牧民の  
同数の代表による  
議会も設置される  
ことになった



そして国民は  
出自によらず

皆  
等しい権利を  
有することが  
明言される



その後

長きにわたり  
歴史を紡ぐ  
こととなる

シンシヤール共和国の  
成立である



ネレイアを出て  
三日…

もう  
随分<sup>ずいぶん</sup>シンシヤール  
からも離れちゃい  
ましたね…

あたしは  
もうちよつと  
ネレイアに  
いたかったな

食べもの  
美味しいし

観光じゃ  
ないんだから

だってシエラさま  
だってすごく  
名残惜しそう  
だったじゃん

行っちゃうの？

うんええ

でもビツクリ  
しましたよ

少佐が

カイという  
青年として死ぬ  
って言い出した  
ときには





英雄として  
アルディアさんと  
ヤムリカ女王

両手に花で  
王様ってのも  
アリだったんじや  
ないですか？

何言ってるの



そんなことしたら  
サクラ様たちが  
大変だってば

うねええ

ガオー

それは確かに  
.....




そうだね  
いろいろ  
やっちゃったから  
責任を取る意味でも

国に残れたら  
よかったんだけど...


でも

乱世では  
とても便利な  
道具の「英雄」や  
「勇者」って



ひとたび国が  
平和になったら  
持て余すんだよ

武に長<sup>た</sup>けた人物が  
国の統治に長ける  
とは限らないしね



だから英雄  
なんてのは

死んで伝説に  
なるくらいで  
丁度いいのさ

ほー

それにこれから

主殿は  
グレイ・エンフィールド  
として

片付けねば  
ならない問題が  
山積みだしな



カイはがんばって  
シンシャルが  
いい国になるように  
手助けしたのに  
…？





しかも

グレイ少佐は  
謎の艦隊を率いて  
独断でシンシヤール  
を攻めた挙句<sup>あげく</sup>

どーん

あはば

大敗北  
しちゃってる  
からねえ

おそらく

責任を問われて  
査問にかけられる  
だろうな

懲罰目的で

…はい

<sup>まぬか</sup>  
免れませんよね  
きつと…

た

大変じゃん!!

うん

大変だね

そんな  
他人事みたい  
に…!!

他人事…か  
そうだな…

ある意味

このグレイとしての  
人生を

おれはどこか

客観的に  
考えてる

だから  
こんなに  
大胆にできる  
のかもしれない

強くなれ

優しくありたいなら

あなたの人生を  
借りて

おれはここまで  
来ました

今回の事で  
おれはその名を  
汚けしてしまったかも  
しれない

けど

きっとあなたなら  
許してくれますよね

그레이さん…





ほんと

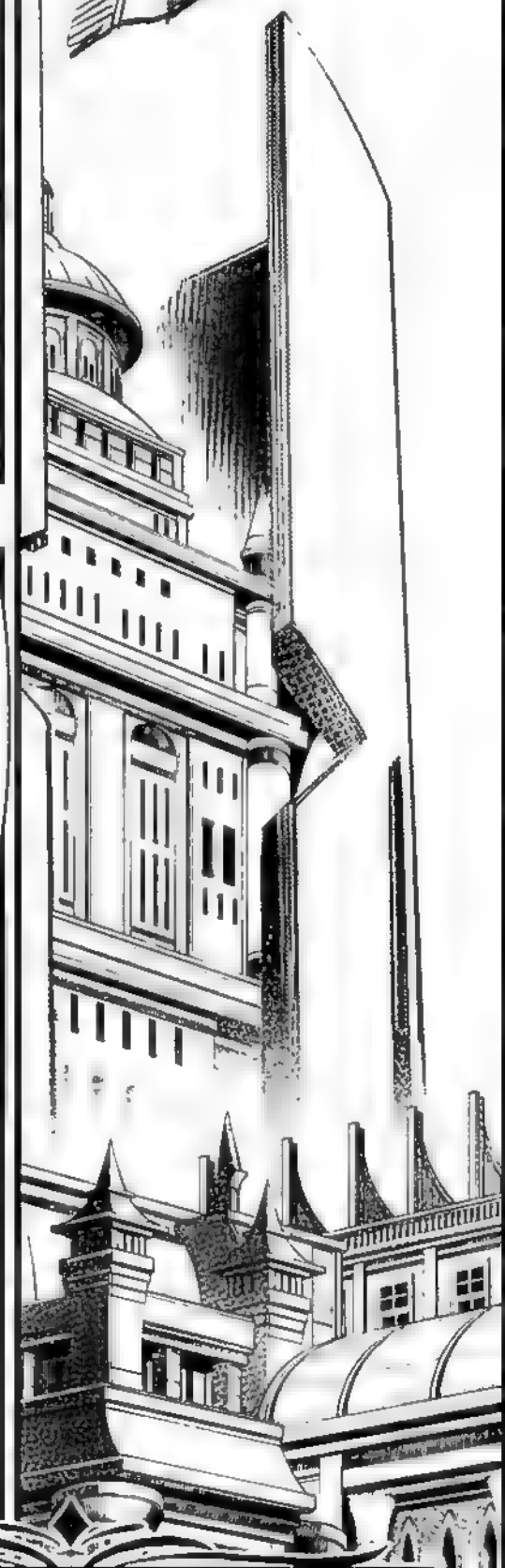
思いつきりやって  
くれたわねえ…

ふう




まったくです

ある程度の  
逸脱は覚悟  
してましたが  
ここまでとは



アルビオン王国


——エルロンド宮——



シンシヤールが  
ダーラの傀儡<sup>かいらい</sup>に  
なるよりはかなり  
マシな結果だし

先々まで  
考えると

もしかすると  
ベストな選択  
なのかもしれな  
いけど…



そう思える  
人間は多くない  
でしょう

特に  
近視眼的にしか  
利益をとらえ  
られない連中  
にとっては格好の  
攻撃材料だ



騒ぐでしょうね

あの人たち

ええ

今頃

かつてないほど  
生き生きと  
してるでしょう

これは：  
またとない  
好機だぞ!!

グレイを派遣した  
リユカばかりではない

ウフフ

承認したレザリアの  
責任問題でもある!!

臨時議会の  
招集だ!!

グレイが戻り  
次第

すぐ査問に  
かけてくれる!!

本当…なのですか？





お戻りになったら  
今までの分も  
可愛がって  
いただきますよう!!

ええ!!



## 第72話／栄光なき凱旋





…つまり

この晋皇子<sup>シン</sup>の  
即位<sup>もつ</sup>を以て

現在の華梁<sup>かりよう</sup>が成立  
したと言えるわけ  
ですが――

長いあいだ

任務のために  
不在だったカイさんが  
帰ってくる――

その報<sup>しら</sup>せを  
聞いて以来

サクラさまは  
ずっと落ち着かない  
様子です

私たちは  
最近

リュカ殿下の秘書  
レージュさんから

世界の情勢や  
歴史について講義を  
受けているのですが

ぽー！

ニム

その最中も――

サクラ様

はっ

はい!!

カイさんが戻って  
くるのが楽しみで  
授業に身が  
入っていない  
ようですね

ここまで  
しますか？

べっ…別に私  
そんな楽しみ  
とかじゃ…!!



はいはい

とにかくもう少し  
集中しましょう

ドルネア様も

ノートを写す手が  
止まっていますよ

すっ  
すみません!!













サクラ様

ドルネア様

マナーラさん？

の声……



失礼します

マナーラさんは

リュカ殿下のお屋敷の  
メイド長さんです

お作法には  
厳しいですが

いろんな相談にも  
乗ってくれる  
とても頼れる  
女性です

たったいま

リュカ様から  
報告が  
とどきました



グレイ少佐は

明後日の午後

港に着くそうです







私もです

会えたら  
何て言おうか

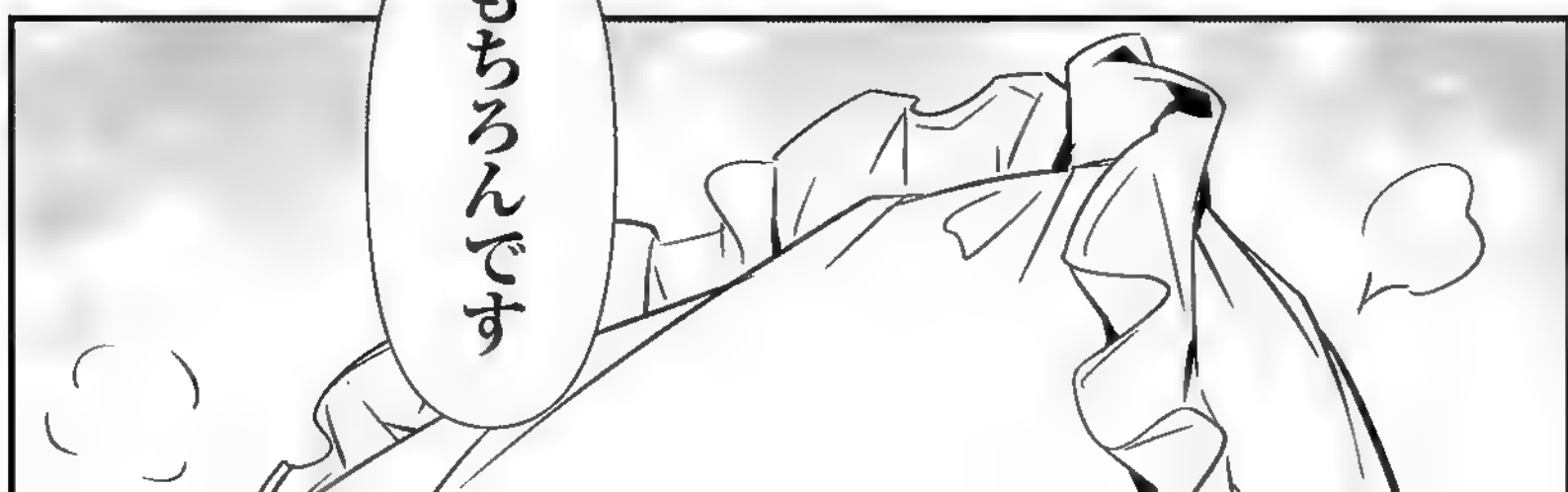
カイさんは  
どんなお話を  
聞かせてくれる  
んだろうって  
考えてたら



ちっとも  
寝つけなくて

そうよね!!

だから  
眠くなるまで  
話をしたいなって  
……いい?



もちろんです



期待に胸を  
膨らませながら



とりとめのない  
お話をして  
眠りに就く







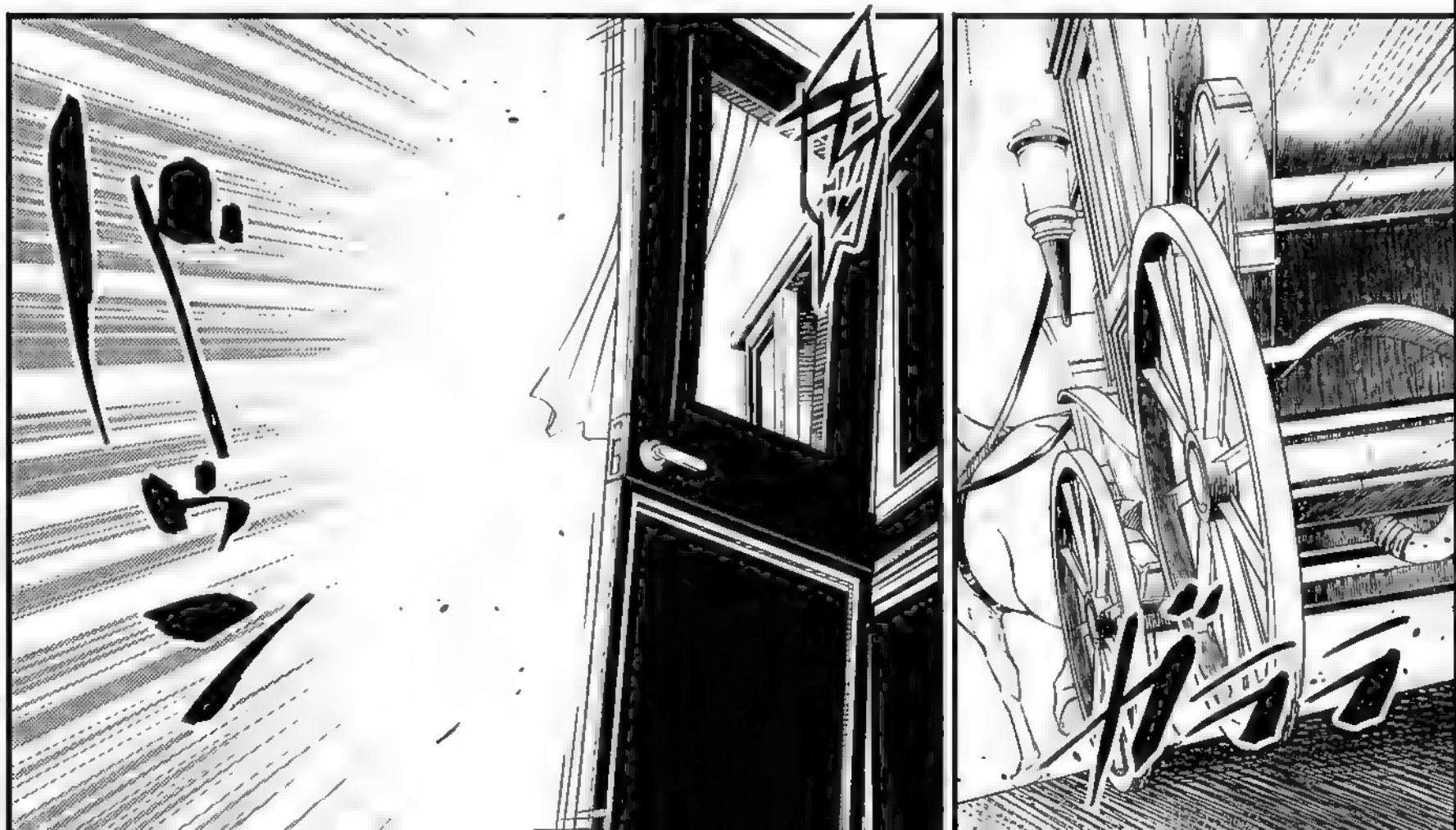
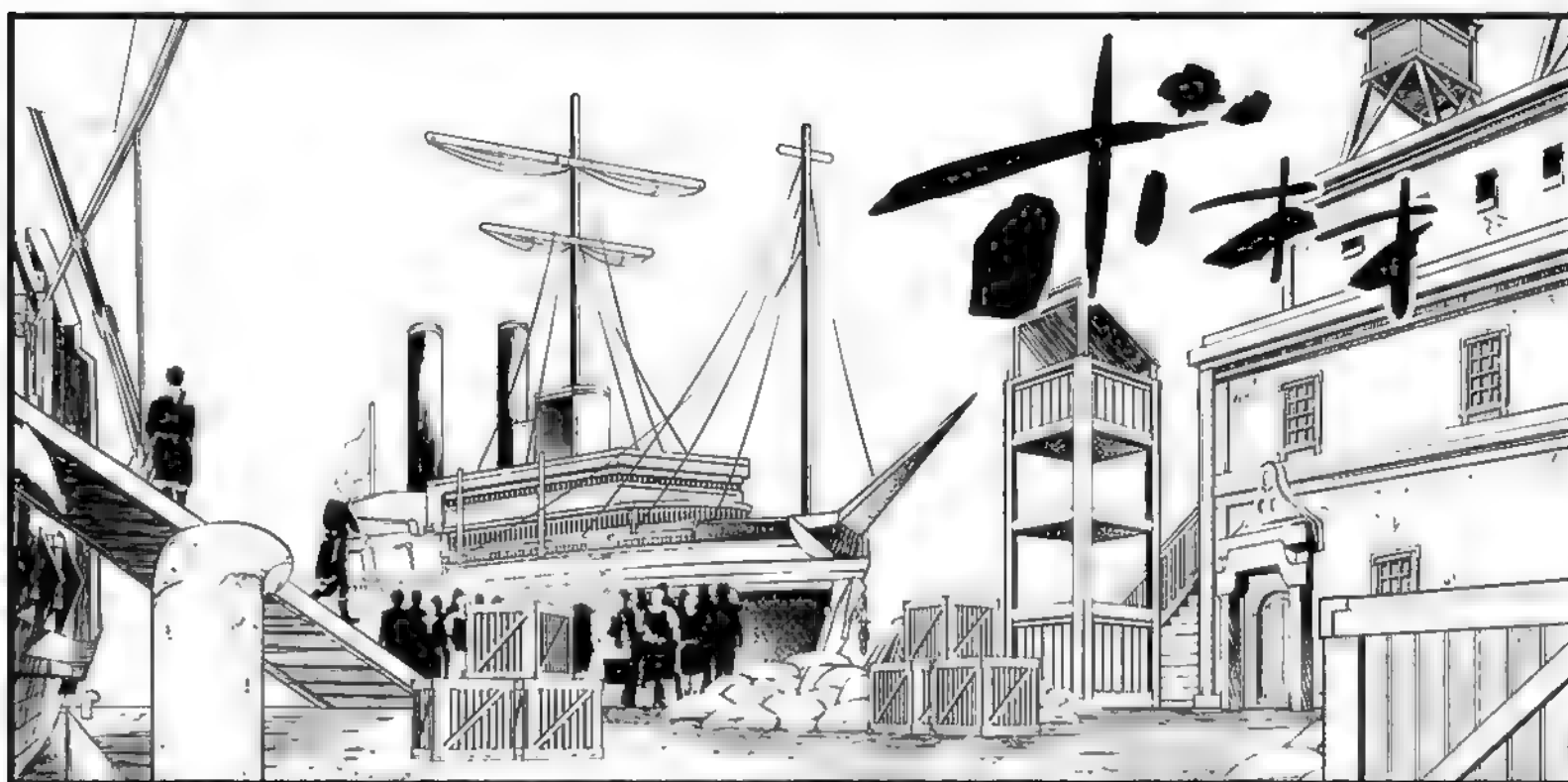
とても幸せな

夜でした

そう

私もサクラさまも  
全く知らずに  
いたのです

——これから  
待ち受ける  
大変な事態を——





カイさん!!

カイ!!



バ  
は

サクラ姫

ドルネア姫!!

帰るの遅すぎよ!!

しかも手紙一通  
寄越さない  
なんて...!!





そうですね

私たち  
すごく心配  
したんですから

申し訳ない

今回は中々  
大変だね



許してあげて  
下さいよ

ほんと  
すっごい  
大変だったん  
ですから



ニア……!!

あなたも

無事に帰ってきて  
くれて嬉しいわ……!!



留守にして  
申し訳  
ありませんでした

サクラさま……









我々は軍では  
ありません

一介の警護隊  
です

その割には

あちこちで  
武力行使を行って  
いると聞くが

仕方のない  
ことです

人民の自由を  
侵そうとする  
愚か者があまりにも  
多いもので


たとえば――

一介の少佐に  
過ぎぬはずが  
独断で  
艦隊を動かし

あろうことか

他国へ侵略行為を  
行おうとするような

ね



レムリアン  
カンパニー所属

アルビオン軍人  
グレイ・エンフィールド少佐



貴君を  
アルビオン国民議会に対する

第一級背任の罪で拘束する





待って下さい  
…背任って

どういうこと  
ですか？

少佐がそんなこと  
するわけありません！

そうです!!

少佐  
これは一体…!?

少々  
シンシヤールで  
やり過ぎてね

これは想定の  
範囲内だよ

サクラ姫

ただ――

詳しくは  
ニアやレンから  
聞いてくれ



おれは

グレイ・エンフィールドの  
名に恥じないことを  
したつもりだ



—それは  
信じてほしい



わかった



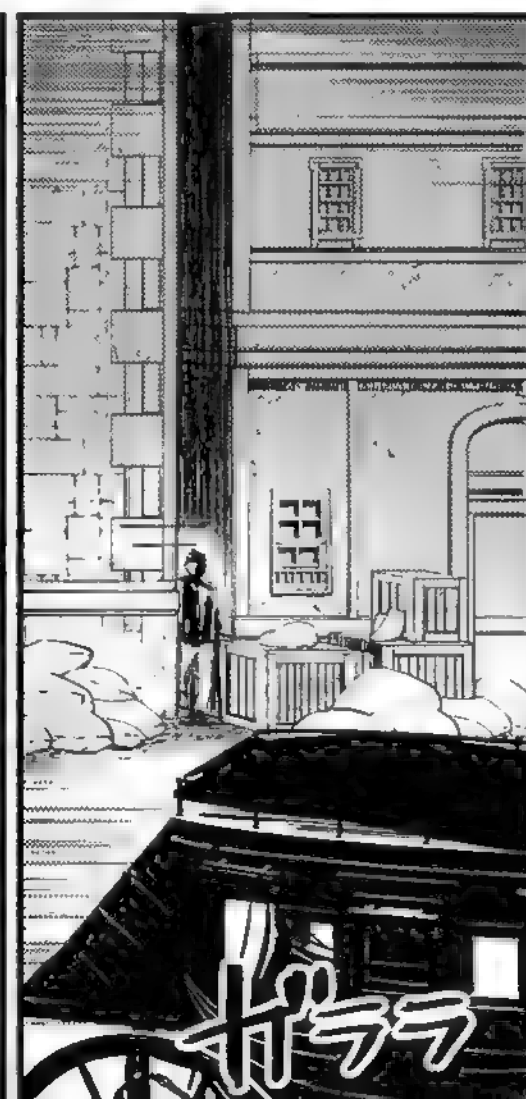
心配をかけて  
すまないが  
俺は大丈夫だから



ドルネア姫も

……はい







はあ!?

一人で  
シンシヤールに  
戦争を仕掛けた  
!!?



まあ俺たちも  
手を貸しは  
したが…

基本は  
アイツの力だ



で

それを撃退  
するために

分裂してた  
シンシヤールは  
一つになって

大国の軌を  
逃れて

立派な  
共和国に  
なりました

めでたし  
めでたし…と  
いうような  
感じで



こいつあまた…

レン!!

お前が  
ついていて  
何故  
止めなかった  
!!



怒らないで  
あげてよ

あの国のためには  
そうするのが  
一番だって

決めたのは  
カイなんだから

あの人は  
本当に  
もう…



でも  
すごくカイ…グレイ少佐  
らしいわよね

はい  
——自分の  
ことより

他の多くの人の  
幸せを大事にする

私たちの  
大好きな  
いつものカイさん  
です





それは  
そう…ですが  
…

はああ



もう少し

ご自分を  
大切にして頂きたい  
です

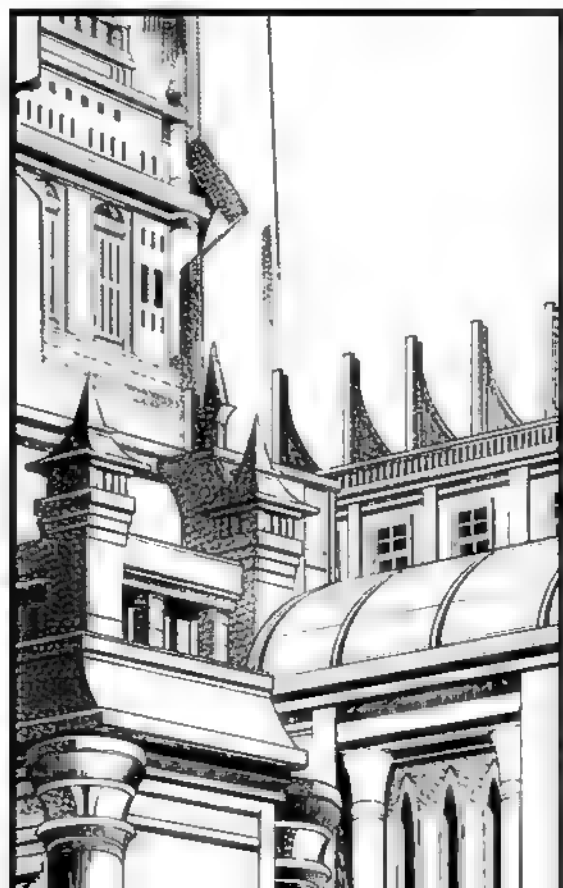
やっぱり…

まあ考えて  
みましょうや



手をこまねいて  
いても何も  
変わりませんしね

まずは  
情報を集め  
ましょう






グレイ少佐が

上陸とほぼ同時に  
議会警護隊に  
拘束されたそうです

フン…

来るだろうとは思っていたが

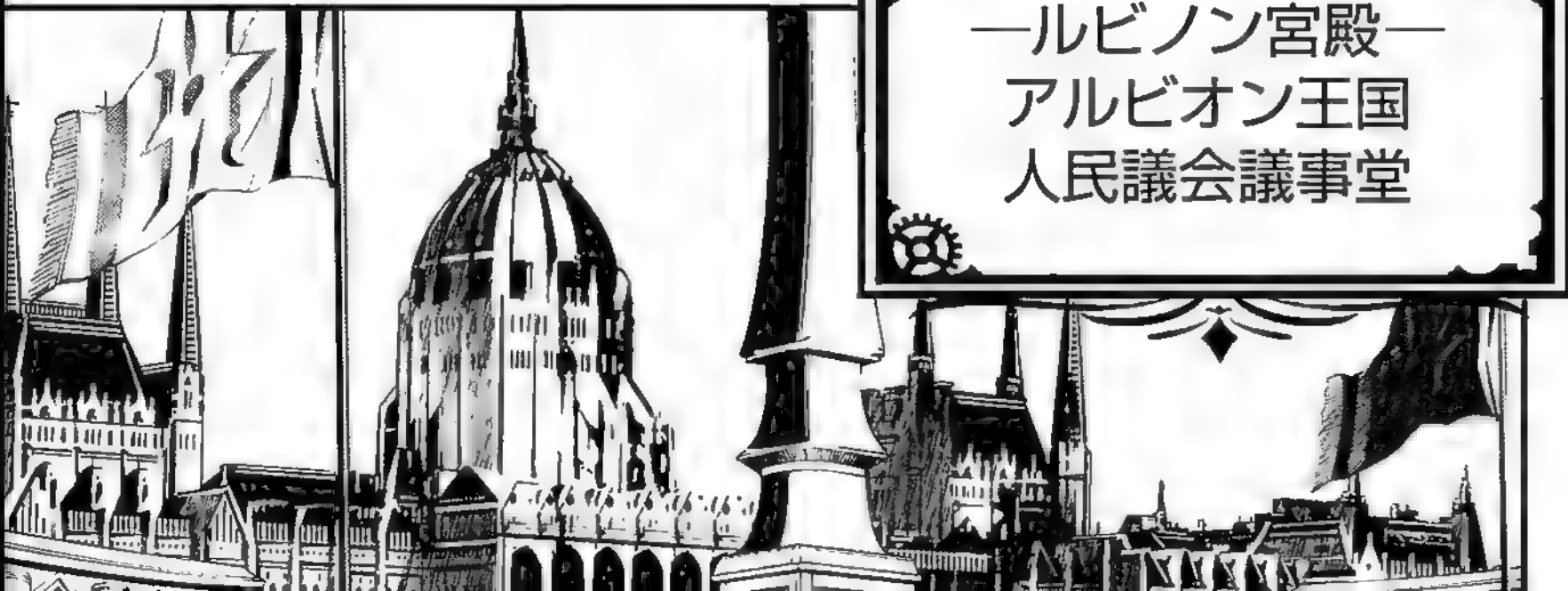


叔父<sup>カツ</sup>上<sup>ツ</sup>にしては  
随分と手回しが  
いいな

拘束の  
命令責任者は  
カツツ・バローラ卿では  
ありません



なんだと？



—ルビノン宮殿—  
アルビオン王国  
人民議会議事堂



間違いないのね？



はい



〃仮面があるにしても  
あの男は――〃

先ほど  
アダール戦線に  
参加した兵士に  
確認させました



「グレイ・エンフィールド  
とは思えない」

——このことです

今回の件を  
主導しているのは

カツ・バローラ氏の  
長男キーツの妻

人民会議第三席の——

あ。の。ドリス・バローラ  
女史です

これは…  
面白くなりそうね

## 【シンシャルを救った“謎の英雄”】

シンシャル政府の公式歴史書は非公開であるため、この国の歴史を繙くには、民間の手記や説話集、民話集などが主な史料となるわけだが、それらを精査してみても、シンシャル共和国発足の切っ掛けになった、ヤムリカ女王とアルディア族長、当時のシンシャルを二分した定住民と遊牧民のそれぞれの長である女性を娶り、ラーフ神の力を使って外国勢力の侵攻を退けたとされる英雄の名は、残念ながら伝わっていない。

この謎の英雄にまつわるエピソードが多く収録されている民間説話集『シンシャル夜話』の中には、英雄の名を“カウイー”とする記述も存在するが、これは古シンシャル語で『化身』『使い』などを意味する言葉であり、“カウイー”はつまり『ラーフの化身』としての綽名だったのだろう、というのが通説となっている。

さらに現在では、この“謎の英雄”は、実はラーフ神そのものであり、彼がヒトに化身して現れたのだ、とする考えが一般民衆の間での通説になっており、今日のシンシャルにおいて、圧倒的多数の住民が敬虔なラーフ信徒である礎にもなっている。





前巻から数ヶ月のご無沙汰です。

『神呪のネクタール』第15巻、手にしていただき本当にありがとうございます！

× × ×

さて、前巻のあとがきにて『次こそ本当に、シンシャル編完結!』と書きましたが、なんとかその公約を果たせてホッとしています。

百合エンドかよ!? と、今エピソード開始時には予想すらしてなかった決着にセルフ突っ込みしましたが(笑)、なんとなく憎めなかったヤムリカ女王が見事命脈を保ち、物語は生き物だなあと、つくづく思わされました。

× × ×

終わったと言えば、マスク生活もいちおう終了しましたね。もっとも私は花粉症なので、やはりマスクが外せずにいるわけですが、ひとまず目出度い、と言っておきましょう。

この件について最初に触れたのが9巻のあとがきですから、まる6巻分(!)マスク状態が続いた訳で、これには心底ビックリです。しかもいまだ、ウィルスに対し人類の叡智が完全勝利したとは言えない状況ですので、皆様も引き続きお気を付けください。

× × ×

そして物語もまた、引き続き走り続けます。アルビオンに帰国したカイを待ち受ける、性悪そうな巨乳人妻! しばらくご無沙汰だったサクラとドルネアもしっかり活躍する予定ですので、次巻も何卒応援のほど、よろしくお願いいたします!

卯月某日 吉野弘幸

# 異世界NTR

ネットラレ

～親友のオナナを最強スキルで墮とす方法～

結界国家バルファレオを訪れたナオトは  
同じ転移者のミキヒコのギフトで  
能力を封じられるが!?  
五里先生書き下ろし原作で新展開突入!!

鉄の規律の  
結界国家を  
内側から腐敗させろ!!

巻末に  
五里先生の  
新作書き下ろし  
小説も収録!

原作★五里蘭堂 漫画★佐藤健悦

**1～4巻 大好評発売中!!** (以下続刊)

ヤングチャンピオンコミックス B6判 発行/秋田書店 ※2023年5月現在





# ふたりの花嫁を 陰謀が狙う!?

2 ノマド 遊牧民の女族長・アルディアと、  
ハダル 定住民の女王・ヤムリカ。ふたつの  
民族を融合させるべく、カイはふたりを  
娶ることを決意する。  
だが、晴れやかな婚姻の日、  
恐るべき陰謀が蠢く——!?





原作

吉野弘幸

漫画

佐藤健悦

# 神呪のエクスタール

しんじゆ

15